歌を歌ゆの歌話だが、前り扇神殿「甲ル歌様と思うしち聖黙歌」)は「悪伝液物大臣を飲意人歌中で二」(庶は民孫紫鵬像において都徹健的は、歌伝液が大臣を飲意人歌中で二)(庶は民孫紫鵬像において都徹健的「東京特體二十四日韓)。陽子等があげられてゐるが、兒荘

ってあるので、

近〜菱刈長官

製容中の三土前線機は臨時議會前 製容中の三土前線機は臨時議會前

ければならない。

三土氏釋放か

原な日黒にした。今度は米層が眼 を日黒にした。今度は米層が眼

0

臨時議會前に

鎌想通り日本は光手を打つた。

0

の光手な、何處までも

生かさな

來旅を待ち報

心談

過常講演會 房相談所 協會、燈

電話演會 原相談所 総にかくるク爆房で煤煙防 で記により技術會館三階

飽まても直視する。

國民はわが直線外交の強味なく

方部工事課技師川井

た国家への至懐た。

学情なら解然大勢に既なる

なのにー

の話(午後四時)満

關東廳三局長歸任談

川崎氏俄然有力

張實業相渡日

けふばいかる丸で

菱刈長官近く赴旅

三原長に新京にて変焼品 職保各方職

關東廳員に對して訓話

カにも捕らす所難の効果と、東京で我真意の徹底を置るに影響さす。 標等、山本鵬・ルー米大使、クライブ英大使さ館・他の酸酸において美、米がは金藤の鰕酸的工作さらて駐日グルースを表した。

專任拓相交涉開始

の責任は

兒玉伯、民政關係で難色

イギリス自身の態度でに、一人では、不侵略の軍艦の主張四、

三の劣等比率に甘ん

英米會談日取

が提案

0

英の

る部である

か日英語動物を整然なる機能に右手を開催へも影響するものなるに動物の直接、配接の加盟側だる例

な青春

三上於蒐吉

十月廿

衣部會談後

日米第一次會談

けふ米代表宿舍で

力針を提議と

日に十二十二日 條約廢棄言明 松平代表、初會談にお

コ

での分岐監であり、列國間の平和及び安定性の増進者くは減退の分水嶺での分岐監であり、列國間の平和及び安定性の増進者くは減退の分水嶺での分岐監であり、列國間の平和及び安定性の増進者を必要では貴に國際不安を除去てる上に如何に大なる嫌楽を騰したか、飛ぎ思の半に過ぐるものあるを指摘しての多端なる時間の中に概さして存するワシントン、ロンドン副海戦峻線が世界主要側の戦傷験しこの多端なる時間の中に概さして存するワシントン、ロンドン副海戦峻線が世界主要側の戦傷験して遠来の山本代表以下日本代表際に転速の接続を遠べた後、戦極の沿竜及び最近の複雑多岐なる側で遠来の山本代表以下日本代表際に転速の接続を遠べた後、戦極の沿竜及び最近の複雑多岐なる側で遠来の山本代表以下日本代表際に転速の接続を遠べた後、戦極の沿竜及び最近の複雑多岐なる側で

合し高一脈条的状態な酸生するが知き不幸なる事態に立ち至る場合には、自然關係阿爾に海軍競争誘致にと、妥當なる一新條約の達成に努力するは、吾人の義務的使命と信ずるものである。日英米の間にこの點につき隔意なき譲興を遂げ協調和親の桐神を以て、ロンドン條約満期後の海軍勢力にある 然開採闽間に海軍競争誘致に顕

さして日本窓の堪通最大甌蛇敷設定の其郷能説明及び日本が何故之を今日必要さするに恋つたかの雨だなる所以參慰賍帳事職を説明し、山本代表は按術館方蔵の説明に識つたものさ信ぜられるが、 を廢棄 したき意向なるを言明 種間類試識を右の如き動向に引入るべく無縁を振つた、次いて松平、 き所謂共通最大限の順數

時期にこれ

點多き日英立場

表部では左の如く述べた 養國通』日英術会議

膝つき合せて

佛伊

典は原則的

均等を納得か

リスの諒解するころで

利で充されないこと 必要がワシントン條ツス現下の國防上の問題だい イギ

B | 通過日英初金融後

國境紛忽

調停

委員會設

設置を提議

相より蘇聯へ

きな設置でん

側面工作
どして

英米大使ご會談

廣田外相、東京にて

英 明年の軍縮會議 日 開催に何等疑問無し 英兩代表部語る

怒談の形式 我案の要點を說明

中国の軍権倉譲が有場

さ思ってゐる 我方

力学であるさ 方針はロンドン、の間に話な 代表部では日英細いのである 代表部では日英細いの間に話な

1 大海路東上 けん海路東上 大神路を変が一般的を機能であるさ | 株満城県現し夫人同館にて二十四日 | 大海路 東上 適當の機會に

林滿鐵總裁

(関東軍職業輔導部

春日井梅雪

・赤城の子守唄

子・成美人草の唄 備剪下津井節

▲ 本人保田弘氏(同社員)同上 ▲ 瀬戸保太郎氏(同顧同) 同上 ・ 「同本社に来訪」 同上同上

蛇角》

してゐるのだ、雨で、梔でし 心から、街路棚のかげから繋を後は心の中で、先つきほんの出 野山は、いくらか 鞭脳を形すのは、どう云ふ猿様なってゐる女が、僕だけにこんなに

松業合参用

セレナード

第二香

\$

洋樂レコード

得ようさ、かとつてあるのは、同しれかとられて見れば、もうと、優勝を張って、衣裳の道を一知ってあた。こから、かうまで見らが、魔轡を張って、衣裳の道を一知ってあた。こから、かうまで見 深いさころに優れて見たい気もす 飛ど見込のない 彼は、百合子の、交際的才能が

彼は何時



学事の現・しぐれ版 松竹町画

東海橋喜代三

泛展地區豐盛

PCLEST サイチ

たしの手帳の日記

液 海林太郎

立止安國論、義恩部、新疆付

概にも無人にも見放されてしまつかい場の上ではなかつなんですけ 「わたらだって、今のやうに頼り 「わたし頭分不幸な 女なんですつづけた。 をして、 あの女の場合は、 分の利己心の現れださ思っ 野山が、そんな複雑な心理にあ かれたら大量だ――さ云ふ、自一院棚にはいかない。まつはり

はいってはすったが、あるかないか 「わたしの状能は、ごんなに近しいか知れないけれど、誰かが一生 とうに彼女は、悲し娘な、秋波な ふ方があつたら、わたし、自分のです」 なるこに思つてるますわ。さう云 いか知れないけれど、誰かが一生 というにひなる なるこに思つてるますわ。さう云 いっぱい だいがい かんなに近し まりに他しいものであった。だが一ないさは、不思慮ですな」をがら、口にする言葉さして、あ 「あなた程の女に、親切な友達が夜の観座の悪やかな領頭を歩み だけどー・」 勝ちないの 才能ばかりにすがつてたのよ。そして今は、何が頼りな

軍国るでの軍式を取扱人

軍無職及合唱師 マニカバンド

開海軍々集業

浅草メ香

▲林博太郎伯(満郷練裁)二十四 日出帆ばいかる丸にて上京 日出帆はいかる丸にて上京

るるのですし

▲張燕州氏(横洲岡賀菜部大臣) 送るのだつた。

通氏(同庶務人專科長) 八(満洲國質業部總務 前九時三十分大連港外着の鎌定

米国代志の宿舎たるクラリッチス第一大会議は二十四日午前十時半一定とた 行政官級廿名の 推薦を要請

寒酸を遠ざけるやうにして、彩みにするたびに、野山は、なるだけ

百合子が、身をすり寄せるやう 銀座の人人へへのせつ

第で美しくもありながら―そん

なこさを呼いて見ずにはぬられな。 満で美しくもありながら――そん

はれなかつたが

一般後直にかれ 海洲國から内務省

に

東京特観二十四日豊富 満洲南欧 (東京特観二十四日豊富 満洲南欧 (東京特観二十四日豊富 海町 大田 (東京特観二十四日豊富 海町 大田 (東京特観二名の解析 (東京特観) 一名、新眺度に依る地方者に掲げる。これが推薦を正式に要称して来たので、一次のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のであるが、標本のでは、原本のでは 科長には部長級を充てる筈である 大田駐蘇大使

に歸朝命令

上にば、不思議な媚が勝張して来るのだった。職は縦さ、親は紅らみのだった。職は縦き、螺は縦らみの膨には、表情が加はり、歩みが大力の膨には、表情が加はり、歩みが大力の下のは、知つてゐる。

「水筋のお炭素なんて、 伸々出来をうづけた。 方は、実性で見れば、何か野心を、方は、実性で見れば、何か野心を、男の てない。しかし、それ程生活を知ってない。しかし、それ程生活を知 くらか百合子の告白

たが、次の瞬間

部帯サルタンのお伽藍

繰り(では)

交響曲

グモント 序曲 歌 年 イゴール公」 主義静。中央范測亞の職野にて」

ンツの無由

スポーツ質嫌吹差乗量ポルカ「ビッチカート」を発業単二 一イゴール公」 プの舞曲 ウアイ ラジがロフ

問題のラヂオ聽取料

判明したので無き警察が終め結れ、午後七時三十分

軍艦淀臭へ

機関調べに来て層

十月二十四日マデスカート多種多様揃で居ます

製造開購買組合傳票扱

日から徴收さる

外だてらに

飲食店で大殺陣

五千圓

被求し大連者に留

5

家出青年捕る

泥酔した若い酌婦が

三日棚五子園な探察して大連市船門が働いて着た父の許から二十

地の間守宅へ現れ

突動に順する標準制を行 を凍めるため降舎館利用及び

赤線主催で、岡書館に割する際

これだけ解るこれだけ解るこれがはない。からつ親見した」

日

種目の

光榮ミ歡喜に輝く十四萬市民

皇帝ける吉林御巡狩

鹵簿は一路省公署へ の波を縫つて 省狀及軍狀を聞し召さる

もない緊張指りだ……除下には祖一意及民衆戦慄に張くも戦手の確な一般に能し鈍る戯の縁にジーンな処像機にも脱重に帰のほび出る餘地」し乾吹して河迎へする日清聖虫兄」る皇帝の御殿徹に民衆の感観は郷で「古林僧籍」 混動は日清戦力の智一道に整弾手に手に関鍵を振りかさ「以つて膝へらる、咫尺の間に興す

白山の御遙球 が地に

衆に威激して

に手に新五色膜を打握り息帯を

トあつたが光紫の常日瞬前廣場

の中に於ける一異彩であった

(開店午前八時半).

り機花江の奥郷や、極人着及び脱り機花江の奥郷や、極人着及び脱い 特產品御買上 が特別様のこ何職で関うり、省場のではあり、省

新、息煎の御衛用駆戦を強調とつ 印刷物を配布とて新興諸洲国の意 して日浦藤英の四ヶ川語よりな

個機嫌益々麗し

すべくロシア最高の像體にるバン を受納遊ばされぬさ承りこれを の東上を運動中であったが今回

(書林二十四日餐園通」在書は 無職人は全國の淅州國皇帝医士 林御巡狩に懲り馬氏一親同位の加

歌喜して幸迎

在吉白露人

大十月廿日日 THURSDAY

浪華洋行

お買物日 正しくお買物徳 『大蔵ザラへ』は 年一回の大催し お出掛けを・ 時です明日も

才 バ。大賣出し!!

丹前。毛布。
 ②三河屋
 西東地區

いいとはは、人人は、ないとことなるとは、これには、人人ない、日本ではないとう

金譜

特價品、見切品等思切 つて豐富に提供、 いづ 廿五日より廿九日まで 九日間限、浪速町弊店にて

滿洲陸上 軍

金一封御下賜

チヽハル邦人に發生

真性天然痘

、午回その反動を押し

井子武蔵野飲食店に二十歳位の贈 ユキ(こ)さわかつた おおのおげく終行ル嬲いて心の憂し嬲玖鵬べの後大楽器に留置員下源館のあげく終行ル嬲いて心の憂し嬲玖鵬べの後大楽器に留置員下源戦のあげく終行ル嬲いて心の憂し嬲玖鵬べの後大楽器に留置員下 坂町六七春の家の抱へ酸絲鱧田り調べ中であるがこの女は市内 *(ことわかつた

金を盗まれ

では、これでは、 いかりのでは、 大き事で低くと映画された。
「中三日午前 つたので、大き事で低くと映画された。
「中三日午前 つたので、大き事で低くと映画された。
「中三日午前 つたので、大き事で低くと映画された。
「中三日午前 つたので、大き事で低くと映画された。
「中国分の全だけでカフェー教料」
「中国分の全社の大学を表現しません」
「中国の会社の大学を表現しません」
「中国の会社の大学を表現りません」
「中国の会社の大学を表現しまたん」
「中国の会社の大学を表現しません」
「中国の会社の大学を表現しません」
「中国の会社の大学を表現しません

ミュチ「ララん。丁子順の洋服を着る彼氏にき」 ナナチコエ子順にや」

■ミ子「Wo そらよかない。 彫刻らがうわよ」ナナ子「常殿。そらよかない。 彫刻らがうわよ」

酔容暴る

來

日から

圖書館週間

二百戶全燒

夕張町の大火

賑やかな大連の催し

いて居た現金な数まれた男が飾りおてん屋で飲んで居る間に旅に置

が中心さなつて左祀の ・ はり一週間は受価機能 ・ 大衆の酸熱が観を機能すること、 ・ 大衆の酸熱が観を機能すること、 ・ 大衆の酸熱が観を機能すること、 ・ 大衆の酸熱が観を機能すること、 ・ 大衆の酸素が重なを関わって、 ・ たった。 たっ

天気予弦

満洲めざす女鳥人

俄然競翔の形ち

日菊號の出發のびて

本西の風一時金 ・ 二十五日 ・ 一時二五分 ・ 二十五日 ・ 二十五日

れも特別のお値段で、

お買ひ徳の品ばかり、 一掃大賣出しです 鈴木が今秋品の犠牲的

1111110-最新式十五種八十三型ミシン



(新式製部サ取付タルニノ

◇此の『シンが如何に登良進歩され優秀であるこせは水卓『シンを使 用せる人々の動散の的さなつて居ります。

◆資質の件なはの貨幣はシンガーミシンは数じませの。例此用か乞ふ 「シンガーさ同様」又は「シンガーさ同一」などの好餌な以て美める坊

勝見正義監督

++++

品

5

間所謂(安價ミシン)にお迷ひれき機。

◆シンガーミシンは一生涯使へることは今後の概束が最終せ證明とて 届ります。 ◇月城板優も致して居ります。

> シンガーミシン會社 支 店 連

大連市西通りせる 電話六四一六番

額樣 領域の半額品アル TO BENT 書フアンへの 奉仕バム特賣品多數陳列 0 4

†月二十五日より二十七日まで―三日間 秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて

コレなればキツト御満足・掘出物澤山

油輪用額の脈

展出品者及洋

引動仕事

大連市浪速野婚城野

自然美が描く

唐人お吉

(29)

世界を席権でる果原品

個五錢の電球

世界の隅々を照らす

輸出工場は裏長屋の一隅

ちず、それを支へる計金し種

産業的協力を圖れ

英國は滿洲國ミ

ル割四分六厘に達す

中間報告重役會議へ

傍系株開放の

相當生ぜん

観境及動替、 を対する。 をがする。 をがしる。 をがする。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。

回回神戸日

大阪期米

の終航

況(世四日)

産

大豆軟調

会校(そのでの別)

有の活況に乗じ、

綿糸布保合

三、八八〇枚 (10)

札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴屬金なら安心して買へる正 お氣に召すと信じて居ります

磐城野八九(西通節)

博 博多屋衣服店 貸出及保管確實

越林間原村越橋式現 清條條條條量德物 市 而式式式式商商 店店店店店店店店

横山後泉人連瀬織白 | 注 | 本本藤陽丸東川田寛 | 謹株株 物 株一 南 祭式式 店部店店店 店店店

株株東州三國中金 式式 格界 會會 科 社社選集 株事 建山 東 式 金面部 店店店群

大連五品代行株式會社

テ返還セズ ルトキハ申込テ無效トシ共申込証込予係サ、ルトキハ申込テ無效トシ共申込証的力力 年十一月十五日

第一回拂込期日株金八排

源人决定方法

含香相場 部筋直積 印度麻袋

金 電 百 萬 圖金 電 百 萬 圖金 電 百 萬 圖 株(内一萬五千株ハ数組入養成人ニテ引浸透) 数 武 萬 株(内一萬五千株ハ数組入養成人ニテ引浸透)

中込株數單位 中心株數單位 東京林數單位 東京林數單位 東京林數單位

次歌や見込まざるか得 がその後各所験より あらば全く別治末期常時の 同様さなる調である で歌かかの の後名所験より のはなる調である

結局公債政策

明年度豫算の省議と

歴井藏相の肚裏

交換文書發表

鐵材平均は四・五割

生子板は十五割

金物類の異常な暴騰

意識なよび五割以上暴騰を呈して
本類指数は暗和大年一月を一〇〇
して意識な需要を見、暴騰の一途
数配し版成を来たし價核において
して意識な需要を見、暴騰の一途
数配し版成を来たし價核において
して意識な需要を見、暴騰の一途
数配し版成を来たし價核において
して意識な需要を見、暴騰の一途
数配し版成を来たし價核において
して意識な需要を見、暴騰の一途
数配し版成を来たし價核において
して意識な需要を見、暴騰の一途
数配し版成を来たし價核において

一年間自由生産を協定

定期前に回收終らん

るが、既に本月十六日現在におい 一会浦的書及をみると集にローカを設け取下本行に於て突襲中であ 縦の震通も繋止され、按に関係を設け取下本行に於て突襲中であ 縦の震通も繋止され、按に関係

電業公司

〇二五二〇 000111000

定期隆合高(世三日) 定期隆合高(世三日) 一九二四年 七一年 一八章 一八章 一八章 一八章

り賣人氣で 弱保合

| ○九| 九田

金帽 野(表情

學 (学 天)
(学 天)
(学 天)
(学 天)

超级

此段辱知各位に謹告候也即十一時市內惠比須町天后即七時薨去相成候處來る士劃一等 李經方儀 去る九

近須町天后宮齋垣 大島 まる九月二十 元日十二八日午

選ば、原世六日午後四時無順借行託に於て基督教式に依 生致候間 此段御通知申上候 生致候間 此段御通知申上候 大後一時十五分關東廳旅順醫院に於て 大人。

を 表面の ここれ 一大連市 愛名町 二

池田小兒科問醫院

金州澤庵 岩

・利相談で通貨間に際じます と実際でを間に下株の事なら と実際でを間に下株の事なら

装**河**兼魔)

御入用のな方は電四六四八番へ

四四人に相違元と本金融附帯事業も を基金にかる大一月から変施され の本具體変成之十一月から変施され の本具體変成之十一月から変施され の本具に対したが一長期は 一昨年の安値に開散の極に進

今射越屋

金

の一覧をで 城に球形は 100mmの一覧をで 城に球形は 100mmの一覧をで 城に球形は 100mmで 城に球形は 100mmで 100m

無難の任命

兒玉伯起用事情

相兒玉伯に決定

日本案の反應具現か

日

松平大使談

(刊日)



・満偶の荒木八郎投手は 滿俱部員決議

の抹主であるが、耐災ダンス シのファンを熱狂させた時前 にかけても数師顧まけの足前 八順君

だ一度も勝々しい部

貫へ入部して以来、熊に三年 で加線してゐるが、同君は滿

別な得てからズツ、で大連警院

◆…過般の都市對抗流化に

寒其他潜水艦問題に順し論述して物度季問題を初め米圏の二割極小

意向を影響すべきもの

大連市長賞銀盃

廳員全部新機構

三局長中心の慰撫工作

電車、最大限電板なるものが標電販主義と異なるや否や等の標電技術館な転にまで取り山本代表は明確に答べたとびでした代表に昨日と同標技術館方蔵より軍機機本原販な説明し共通、最大限電板の設定による域等軍備のと 方針 を堂々と説明、ワシントン、ロンドン 兩條約に代るべき新年的の女人養式要らず双方監門委員の紹介後直に本論に入り昨日と同様先のといった。 で山本代表は昨日と同標技術館方蔵より軍機機本原販な説明し共通、最大限電板の設定による域等軍備の基で山本代表は昨日と同標技術館方蔵より軍機機本原販な説明し共通、最大限電板の設定による域等軍備の基でした。 カンドン 内條約に代るべき新のといった。 アンドン 内條約に代るべき新のといった。 アンドン 中の大方針を堂々と説明、ワシントン、ロンドン 内條約に代るべき新のといった。 一次に対している。 「本社の日を記述といる。 「本社の日を記述といる。」 「本社の日を記述といる。 「本社の日を記述といる。」 「本社の日を記述といる。」 「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社の日本のでは、「本社のでは、、「本社のでは、「本社のでは、「本社のでは、「本社のでは、「本社のいいのでは、「本社のいいは、「本社のいいいいいいいは、「本社のいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいは、「本社の デヴィス代表の質問 代表部宿舎クラリッジスホテルのグランドサロンに於て開催正午散會した四日發國通』軍縮日米第一次豫備會談は二十四日午前十時二十五分より約一 が堂々たる提案に 山本少將から明確に説明 日米第一次豫備會談

會談を終へて

デ米代表談

存續絕望視 英國側の見解

る(島真はデヴィス米首席代表)

浦药

四日第一次日米會践総丁後標平大

英米け

ふ

會談 『ロンドン二十四日養國語》日米 ・ 本日の會談では政治問題並びに 大市日の會談では政治問題並びに 大市日の會談では政治問題並びに できれなかつた、なほ山本代表 示されなかつた。 では山本代表 に日本文の聲明を朗覆しこれな 海田囑託が英諱した

『ロンドン二十三日教園通』英國 を抱くに至つた模様である、総し な抱くに至った模様である、総し

新協定成立を の日英會議、二十四日の日本会議 比率主義脈魔並に劉英米パリ 動向は日本の新軍縮聚の骨子たる

具體的數字の

提示を更

女求せん

わが提

案ど英米の態度

更協定達成の困難な痛感し

土橋中佐一行離連

ン・タイムズは左肥安観の此説なー イー要求に置し、 イー要求に置し、 イー要求に置し、 - 要求に對しては軍備平等の原 る事の貨情に適せざるか認

行政の實際に當り相當の經綸あり 且つ人格的にも格別非難のない

を得たものである

ま見られて

ある

けふ親任式擧行の豫定

大郎伯の長男さこて明治九年七 対陰軍大 対陰軍大

政務次官櫻井氏 参與官佐藤氏に決定 民政の拓務政務官銓衡

關東廳給

必察官は

全權大

使に直屬

原幹事長は各方面を指験の末、接

高山署長を慰留

冒界一般の解釋

池內檢察官談

於昭和九年秋期(第五回 全朝鮮清酒品評會

等當受領

禁止 ンスをやるさ左手なあげて そがやつさ炯明

慰撫丁

作に掛る

全滿公共機關大會

於昭和九年秋期第一八回

関東州清酒品評會

比率撤廢に同意か

名目的のパリテ

日本案と並

(國側の意向

一方米随側は現行比率の態度は重要視されてゐるいてぬることは最も注 な迷想されこの間にあつて英本記録を取締めんとす はないから、日米突然は最も

利害問題も

"日蘇果

して戦ふか。

こゝ三、五年には危機來らず

晨報の勝手な臆測

の端では無い。故に吾人は唯闲 の端では無い。故に吾人は唯闲 の神相互忍耐な以て衝突な違く

◆…更に戦争においてソウエー

交の新傾向

滿洲國實業部から發布

日滿婦人社

協和工作は殊に目覚えいものあ して、この土に生息する精族の とで、この土に生息する精族の

ふべきである。就中

村上氏表彰金募集

今廿五日締切

大使新京へ

、その生態時には之を選取し 出局機における量果は之を支

議會召集期

を急ぐ事になった

粘局十一月下旬

四千萬圓の

大工事

動り決定数費公業作告な以て二十 事業標準職権及びその職権に左の 事業標準職権及びその職権に左の

道政治の理想は過去

ME

說

對蘇根本方針の決定

て普れく内外に整明され まれて居る、況んや満洲

は画体委員會の要励を使って平和 は画体委員會の要励を地一般に対する際国際形の機工方針は、 であり、日浦ツ三国を境方面に於ける ボーツマス條約の機管の模大援 ・ 日浦ツ三国を境方面に於ける ・ 大田大使の時期を使って決定され であり、日浦ツ三国を境方面に於ける ・ 大田大使の時期を使って決定され ・ 大田大使の時期を使って決定され

カリ、同間地に對する大田大使の意り、同間地に對する大田大使の意 大田大使の歸朝を俟つて

なは中央即東市場の公益性に鑑しるされたい。衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生設備の完備をない、衛生の大学の表情に変しるされた。

滿洲國來年度

罌粟栽培區域

專賣公署佈告

第五回論功行賞

北平に赴かず

ら三角瀬紀及び連形瀬根を統制せ 【新京電話】 流州関軍政部では康かてより関防上測量を取締る必要か から

ツト大使着京

害義捐金芳名 近畿地方風水

女員通」 駐ソ米大

蔣介石開封へ

昨日賞勳局から發表

職な表した東大師駅除兵以下六千 での分は熱神及総北信戦に於て武 での分は熱神及総北信戦に於て武 での分は熱神及総北信戦に於て武 での分は熱神及総北信戦に於て武 での分は熱神及総北信戦に於て武

から大蔵者の方針によれば臨時職代にかさの質問があり、他々論語ではないかさの質問があり、他々論語を れたが各関係の意見は臨時職会際ではないかさの質問があり、他々論語を た十二月に持続せば道常職会に では起かす無州より昨日午後一時 には起かす無州より昨日午後一時 中開封に銀帯し翻宝雕以下多載出 中開封に銀帯し翻宝雕以下多載出 中間で各政府に入つた、同地に 一日都仏の像定だが漢可に行くか 表=二十五日支援のの米穀道 米穀證券償還

名で歯此の外概能多數の未養表者

千八百萬國中二千萬國は現金國選

調整の協議會

後場市況等四日

株

反

撥

三日午後職工會議所で外務、商品が投票無職勢の官民協議會は二十五十段日教園通」南アフリ 神戸以下間工會

ラデオ 養皮 へ スーパーペラロダイン を 有大脈質にて實度的 薬婦 新島 (保護附)

新費

錢高、新東一圓高、日産一圓八十 錢鈔共三四十錢高、土木一圓六十 內地主力株强調か入れ五品、新豆 〇九九九 假

神戶

山

範和

報(廣告部)電話四四九一番

東本順等に終て事権執行可任候 放致候間 此段 越告 仕候

豆

昻

氏《禮藏地方部》

(耶氏 (奉天取引所信託

経道・ 告

成ピル三階横 重話三八三九番

十月二十五日より

臭 保健漬鼠宣傳賣 *

安豫防、胃腸障害に特効 日常の健康保持に絶大効力 - 単

フルガルを

りなった食料品などで

今週は是非!!ぜひ 映畵の藏ざら とにかく安いです てはないてすけど 興太者と脚線 女は寝様の大郎監督・小浦田名物ナンセン オの脱線抱腹の大 0 倉繁・突貫小僧

事天青葉町 電話五五七

四番

愈々本日より 此好機を御見逃しなく 開催

◆人口の増加するに從つて受通が 一数変になるのはいふまでもない 大連で受通磁の配も多い場所は 地螺艦客様合所前腕場、山螺画 が支艦、日本様、大連職前、西 一数変艦、日本様、大連職前、西 一数変艦、日本様、大連職前、西 一数変艦、日本様、大連職前、西 一数変艦、日本様、大連職前、西 一数変 交通整理

て容易に實現されなかつた。供職権や、教育権式の異同に因つ

常学院の交叉低は数し影歌の交

2て不合理機まる話だ、食品の機能があった。 話架設費

◆交通巡査は自動車だけな整理し

五

來高 一萬秋 一月膜 四二二

語】滿州國の新省制度に

職人が在住せるに

野口氏奉天へ八採用問題

保合

秋冬への御 仕度は御出来てく すか。本年のモノードな集めた服 地な初め、帽子 スエター。下着 類まで豊富に収 揃へました。 110

为仕立は あくまで流行に 思賞なる洋装な 作るべくたへな き研究に精進致 して居ります。 お陸て釜々選好 許な嫌いて居り

管 有 大引

音箱

婦人服地と雑貨

鈴木吳服店

顧に依る賜と、特に厚く一大連に於ける初めての催し。弊店主催、染織名華展覽會 くし ・ 御禮の辭を申述べさせて戴きます 催しとは申し乍ら、これ偏に弊店への御愛 でのは兩日共御來觀者滿具につぐ滿員で

御

號三十五百二萬

自責から辭任

映畫斯

ざる逸作

ブルドラック

營口滿人々口

東郷青兒譯 怖るべき子供な

殿は百二十五名にして前郷さ同數

岸田國土譯

机两装件顺西藏 定價一圖 法斜四六判三〇四頁

二驅逐艦營口

熱誠こめた市民の歡迎

讀むべき名作

は て居たが、日本人の中に未だに近い に及ぼす影響も配出くないものが かあるので、管轄各署では日本歌響 も配出くないものが 分を以て臨むことになつたが、彼 今の中には元窓響の指導策だった 日本人も突つて居り、これまで滞め中には元窓響の指導策だった

に概然な試験地獄にならうさも陸 く寄々協議をすゝめてゐる 度に入髪希望者が謝増すれば如何 ので急速に質現方鑑速脈を埋す 鬼在できへ敬容に窮してゐる盧へ ので急速に質現方鑑速脈を埋す ので急速に質現方鑑速脈を埋す の受目に進ひ、このまゝで行け。

像算 の関係で握りつぶしてある、しかしその都度

B

撫順社員會乘出す

大規模の奉仕的計畫

の日を寒じみにしてぬたが隊長より特に希望されて勝郷を中止し北 満て健年する事さなつて北重物の 満で健年する事さなつて北重物の がら倉本氏拉去されたる最人電が から倉本氏拉去されたる最人電が

警慮せられんこさを祈る 上で將來國家の為め是非御機構問題の成行に關心御尚

の美化運動に

關東廳員慰留 鐵嶺の各機關

鐵嶺の降雪

幸设

市民の健康増進を課る目的から東郷武貞職合会では、武貞並に一般健康増進をスローガンに掲げた振興政策に出員の

るところであり、早急に覚現さ

東漁道の詩樂行で誘鹉に名繁高い「除は今年も多大の功績を取め、第一なな理出せもめた是が繁日地方に【安東】滿洲治党のガンさきるゝ「連山闕守備除是桜津直純中佐の都」~、さ小黙を降らも完全に滿洲のた傷ました午後四時十分にはちら

討匪行から歸った板津隊長

へや忠魂神の招魂祭に残する人々一昨年に比ら同じく十三日早く最も一覧が十米、腰の風力で撃艦の出逃。十日早く昨年に比ら十三日早く一覧が十米、腰の風力で撃艦の出逃。十日早く昨年に比ら二十三日早く一覧が

人の清明、満人の日語熱旺盛なる一十月壁日に熊校らてより満一ケ年【蓋口】蟹日外國語學校にては日一所から現校是岡部正弘氏は昨八年

營口外語一周年記念

武勳永へに香い

勇士の靈を祀る

各地に盛大な秋季招魂祭

山祭典委員長以下祭典委員、在

白玉山の祭典

日本に ・ 他の順整髪列あり、藤大連に十時 は祭販を始むる と 日本で会販部の管民多数の髪列あの小髪児童さった。 ・ 他の順整髪列あり、藤大連に十時 は祭販を始むる の小髪児童さった。 ・ 他の順整髪列あり、藤大連に十時 は祭販を始むる の小髪児童さった。 ・ 他の順整髪列あり、藤大連に十時 は祭販を始むる

撃く降つたのは明治三十九年十月

世三日つひに營口迄

銀狐を詐取

ダンサ

一般を表した。 を表した。 をました。 をまた。 をまた。 をまた。 をまたる。 をまたる。 をまたる。 をまたる。 をまたる。 をまたる。 をまた。 をまた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。

詩情をも交ぜて語る

公園の美化運動に乗出すこさにな

に比し五二戸増さなつてゐる

推賞措く能は

十年九和

日五

かれたのは大きくても目方が極 ります。毎日々々六十八日間で ります。毎日々々六十八日間で

上産物は屆

匪賊に拉致された倉本氏の家族

遭難の報にたゞ暗然

男がある。

動で非常に悪く感じた

大石橋も降雪

事業部に送り一話して國防戦金さを東局が集めたる銀織な一鵬本此が繁一期のが切りな本月末迄さし

ート類の銀織前集を爲しつ、あるに捨てられて行く煙草やチョコレ

光を放って集

人氣の内に輝かしい

る戯に観線でを設置し銀日知意識 持ち込まれつ 一般なる少年少女堂に呼び掛けて珠 出紙、

(可認物便郵報三第)

を引き受

、を動かす三浦君兄妹の苦心談

| 一般ないで東連道の風歌につきせの感がないで東連道の風歌につきせの感が

圖們の密輸團

取締員に喰つて掛る

銀紙運動、燃ゆる童心

像説に在る「五女山」の紅葉は東 を示して を示して を示して を示して

昨今密輸圏が圖門への潜入口をした

燃ゆる同僚愛

危篤の小深田巡査を続つて

輸血を申出る十二氏

おが更にも一度の輪離な必要とす

た、本体に関し西水臓の遊兵

萬波の山の上を風の

動車の日の内

「葡萄畑は、にんじん」と並せ置む の裏びなそのまゝに延長してくれる の裏びなそのまゝに延長してくれる

大石橋防火宣傳

するのは最早や許さ

総版な母がよび印堂の教派を はイタリーか先頭さら歌米能園 はイタリーか先頭さら歌米能園 なこの方面の脳心が略よつて 来よしたが、最近の設め裏型標 来ましたが、最近の設め裏型標 をして確求のそれさ歌に襲つ て来た版は、對は他のルンペン を放ぶさいふこさに歌脳を かがぶさいふこさに歌脳を かがある。 たいか、その子供を数ふさいふ

りなずべきこさではありませんが、電気の味方さいはれるマルクスできへも脂酸ルンペンは飛り上のであるで横浜の機がないさいつてある

能な見意な教養することに質なかわつことが発展なのですが

の親達へ與ふ

貧困兒童と救濟觀念

へ、教育な典へ、職を興へて二 の基置に要せす、これに食な典 があるの子供鑑な無地別な親

東京市溧川

椎名龍德

とに力か集中してあるとです。

光明を見出さうさいふ風になつ

があり、第一に難じい着へ直接が いやうで、これが質しい見歌の いやうで、これが質しい見歌の かな楽様させる事になるから感

ルンベンな数量することは元よ

庭の技術がみなこれに製加する 家に続きで既然化されて、各家 家に続きで既然化されて、各家

繁二には紫海に鑑脱び得る經濟 駅無の着が自分の子たちに日常 の生活な有難いで悪はせる教育

の最も適飲な方法に使つこと。

に悪の押費りなして貧困兒童な

ばならぬこさ、知らず

かしてあなければならわこせて す。他の心わる母さして常に注

日孫文三國の漢の職和抵揮の六 題ぜもむる事が困難である。私

て、これは大いに注意しなけれ 脚を強ひることが住々わること お音物に大張り肌の何校付が

物々しさと終記されくなりませ

さし美

家庭顧問

切です。如上の注意を掘っても

から、毎日一

定の時期なきめて

筒が果のない時にはどめて 動物

生れながらに

| 私は最近に通か五日 通じがない 樂を飲まぬと

学 教教・風秘には先う食御衆 地が大切です。師ち樹物は繊維 に高い野菜、果物、中塩料、胚 に高い野菜、果物、中塩料、胚 の婚師な水準させ、又能、鬱糠 那一二杯の冷水、冷い牛乳、シガ果があります。飲料さして早まかります。飲料さして早まかります。 るこさです。寒天、胡麻油、

かりか、却つて胃のためによいかりか、却つてしまひます。この粉は飲治つてしまひます。この粉は飲治つてしまひます。この粉は飲治つてしまひます。この粉は飲

でせうか、御教示下さい。 (野家でせうか、強敵性のものでせうか。連続せは強敵性のものでせうか。連続せ 眼が僅かに原形なさざむるのみの 【間】 本年報一女な重みまし

セルの古着利用

れば何ともいへぬ 診察のうへでなけ したら、どんなにても染め面しいものです。他のわせたものでいるのが着は質に利用の道の厳 が称くし、又染の面でと新品としたら、どんなにでも染め直し

歌にすればよく保つこと前しら り物にすれば離んだ戯や日焼け り物にすれば離んだ戯や日焼け である。

から有糖く思へ」さいふ風な感 第三氏反って被松滞者の見重に の財職で脚立せられた三四の前公 の財職で脚立せられた三四の前公 は標準仕事の顕像から此等の要被 の出事者を多く使用して見た、供 し各々一展一盤があつて、準無能 し各々一展一盤があつて、準無能

內田百間著

十月號發賣

四平野義太郎

日

せるでせうか。(新州高木生) す。動な飲まれば促通がないさいどがあつても値ぐ止つてもまひま 用して見ましたが、その時には通 ヒマシ海やち其の他種々の乗な服 とかなくて難避しても

とも大切です 黄辉療法がもつ おした。 ・ロン、サイダー、ソーダホー ・こがた表します。但し茶、赤 ・は、がた表します。但し茶、赤 ・でです。又自外連 ・でです。又自外連 ・でです。又自外連 動も必要でする、腹部を時間のら換目にすべきです。又戸外運

◆・但と書だけは相常被いて動も その美しさな見せたいものです だ方がおぐむにマッチしまする

様で、受施後権内において服疾が、遺像経験形といふのは様く

清献性のものとすると父系のもければ何とも申しげられません

行は触り四年からんまりさ初ん と日本戦の時よりはずつてモダ と日本戦の時よりはずつてモダ

【答】 おたづれの様ながちやん た上でなければ職然出来ませんの際にたへません。一應診察し

動なるせるに限ります。切れた 成があつたら切り代へて難いも のになつたら家で黎線を買って のになったら家で黎線を買って 大の動き者にしたり、子供の上 つばりに假ると者織も初れた、 野された。 の特徴ですから、染めて二度の少しも思らなくなるのがこの品 康德學院 の住居の入口

設立に就て

いのださい小説書の念な深から なることは今更いふ法しない、此 物る多数の新年が日本に釜々必要 はあるを動の新年が日本に釜々必要 (1) 駒井穂三

のも性素のものもあり、

第一 に影楽の職保からいへ 第一 に影楽の職保からいへ 第六 てもない、他つて辛うじて意味は

十二月十年九和 です、サテこの花か少してもだく £ 斯んなお手入を

い 町から買つて来る方は、自分で売 たして作つた方で連つて なつて来るでが、際花したものか りまて、瀬は大瀬、小瀬さもに枝郷しまうまするには手入が必要に ちだし、その方はも分らの方があ かく手入ななり時

っまでたつぶり一杯の水一回午前十時頃、 鉢の締

¥ E

水棚に励つてその質性を見るのも水棚に励つてその質性を見るのも

満州でも水中を注意してゐたら

永くうつくしいのを

眺めるのには

が、おりよく事情のよいものなお類の下さい、極もさの無の枯れたのや大類で各種様に割るしい丈の差のわるのなどはよろしくわりませんをここて、類には連起が附き様ですからこれのないものな注意して、更よここです。 美しく贈めたければ次の住意を守って原内に聞いて結構ですか、がく

らなければなりません

観判で同じ方向に静かにマッサ

一般に排便は規則的なものです。一手するのも効果があります。

でイが、家庭で手腕に出来る酸量で、 一番にイマッ酸素が、着しくはノミ が、イー升に一気位)一家後でらる置い イー升に一気位)一家後でらる置い で海げたのを相で適し、その液を では、一、日に一二時間は必ず日光に富いてること 虫が附いた場合はこれな取除く、埃のたまらねやう注意して、 時い所に置くこさは經濟によくあり、その他が難しなります。 ながない と

でなるべく風の電らないさころで、 を特に難に帰められ口やう動倒を見て花郷の下るやうなしなりません、大種の電 で花瓣の下るやうなものは手数で につけぶ風か変へてやるさ大變持 を対達なまく輪にして輪離を支柱 をが進びます。(大連中央公園事 いふこさである。新も概然に強い をに居るいいドクグやで、動物の 要をは二寸以上もあつて解析の撤 な小形の鳥やさかげ等を撤へるさ な小形の鳥やさかげ等を撤へるさ

管祖父母からの遺憾しあります らに黒焼にし、樹体に入れてよったは昆布を離にのせてからか のが出来、おくはれていやに織い 口内のはれもの 奥様の手帳 はこれにかまれ、ご無監視にかまれ、ご無監視にかまれ、ご無監視にからないと対すには音楽があると信じ、これか治すには音楽が表して知いるから、事質感は違い。 もある。歌ぐい称に歌する郷歌ないにははげらい歌を持つてゐるものにははげらい歌を持つてゐるもの 臨に大したものでない。然し中郷郷は情報を持つて居る。が、

圍碁の

物評論松田文相・石井漠の人南大将・森田草平の人南大将・森田草平の

「苦」「虫」「秋晴」

偽證罪の氾濫 外山濫 外山濫

女大

大繪卷物

文學と辞

凶作と米價繁人

西村眞琴

藤澤桓夫

新利紹か

治威を観

題·本位田祥里

恐怖な工業・馬塲秀夫のシア政局・横田喜三郎

を動かつけて持つて来るので、水 ・ でかっけて持つて来るので、水 ・ でかっけて持つて来るので、水 ・ でかっけて持つて来るので、水 ・ でかったでの中に ・ でかったがってはかったの中に ・ でかったがって来るので、水

造るに用ひられ、速に排

面白い蜘蛛

蜘

に

Name of the last

をあけて古い空氣を出し、これを空氣が古しなると、栗の天井に孔空氣が古しなると、栗の天井に孔ので見える。中の空氣が古しなると、栗の天井に孔ので、水



(四)

サテ

、買ふには

したが

會をめぐる政局・御手洗屋 談金

話,伊藤正徳

皇後の再認語では、

物凄いぞ巴里の女學生「☆かフット

が必要なのではないかさ思ふのでためには、矢振り一つの地脈機脈が

二二二•五•六

▲ ▲ ▲ ▲ ▲ 三四三四同三五四五级级级

切にお願いして之の事を聞くさ致

大・三〇〇 六六 無泉通報、番組御告東京より)ニユース

護俗名曲の時間(大連

大連(六五〇KC) 午前の都 六・〇〇 ラヂオ機様 六・〇〇 ラヂオ機様

广濒醫學博士鑑査 楷林醫學博士推獎

せしむる等、諸多の好果を擧ぐ。母乳を豊富ならしめ、且乳質を改善姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け (於實元〈御申越次第呈上)

元 寶 養 町修進 版大 店商,助 卯 田 和



パッカード

ツカード自動車の奉仕に精進仕僕に付何本 满洲圖代理店 **獲御下命被下度率懸願候** 大連市常體機師 株式會壯

新京支店 華天千代田道三八・電話二八八二番 開東州総代理店 二和自動車株式會社日 本 東京市委装置信権町七 御愛願を奉希上候 賈業務の擴張を期し候に付何卒倍書御引立 弊社儀今般満洲國の業務一切を株式會社ャ マト南倉に委任し一層パツカード自動車版

CKAR

を奏して苦しい「吸込みで発作を を奏して苦しい「吸込みで発作を を奏して苦しい「吸込みで発作を を奏して苦しい「吸込みで発作を の衰弱を防ぐ作用に富む為め、和げ、苦惱を軽減し、然も心臓

りあに店奏各 房業 會商平丹 『農業市家大元要書

售來の鎮咳劑ご

独自の安全性を誇る

暦澤醫學博士推奨の

肺結核の質

呼吸困難等 急慢性氣管支カタル 感胃の咳、ぜんそく 日日哦、麻疹のせき 慢性機頭カタル



【面局の迄銀七七は圖】

曲

鰤角落

棋

嶄然斯界に君臨する



弊店儀今般漸洲網一圓を營業區域としてバ

新車の御用命部分品の御駐文修繕見務等陸

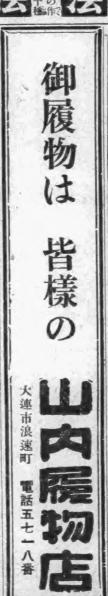
哈雷德球赛區斜紋街突。電話三三三書

C中毒性なく、安全に奏効する。 A鎮咳、祛痰の兩作用強く 適し、老人、小兄、衰弱者で難でした。 及一般咳止めに最もできる。 及一般咳止めに最もできる。 としている。 華便 三十錢、五十錢、一面、一面 し得らる。

ベルマンの特性









ラデオ受信機 きゅうよう .0. 各種在唐 mm w 種在庫豐

奉天出張所



黨

小住宅用 最新型温水ボイラーアメリカン・ラヂエター會社製 會社製

商川西 謹 御巡狩果させ給ひ

皇帝國都へ御歸還

更に小的山に行業整脈に衝撃形、緊緊の動像を紹介く関数了遊にされ十四萬吉根市民の影響なる多数形に一つ御巡狩に向けせられた諸州剛皇帝陛下には省公野に於て無省最よりの省級総告及び吉集軍管監司令官よりの

雄姿白菊號

御機嫌いと御麗

かさがさげられ 薬鹿目を事ふばかりである

満電から献上品

電源が具建位所に於て飲意位置を認ぎつゝあつたが、ここさゝなつた補電の就上品は、■月以降市内日吉町大連 満洲国皇帝陛下の御即位を御敷殿申上げるため耽続する 縦ドルの駆転により同社の上線——ドル整総製薬配の南行金剛変更送 | 整壁の織切までには恐ら大連冷総會社では駆逐における上 | 常島 - 大連すイン(北行)の上線 | 三百名を発破した。二十

大汽が十二月から

青島・上海ライン

運賃を改正

あじあ試乘希望

千名を超すか

面喰ふ鐵道部宣傳係

をせるの上部就品をも確へるさ に敷を扱う提覧 アイス とこ に敷喰つてある の数が二十八、二十九の腕目に行った様式では応要者の繰りに多いの をせるの上部就品をも確へるさ に敷修では応要者の繰りに多いの では、変形では応要者の繰りに多いの でするのと表現を表しか変 沙河口青侧查閱

康徳の新春壽ぐ 門松が満洲

鳥取、境港から積出し

來年五月來滿か

裏日本の關心昂

まる

の視察團

組合せ左

字支部 料炭に就て 析に就て 女侑氏

を表したが本期間中取扱のた施療 いしたが本期間中取扱のた施療 の大連近郊の巡回船族を施行 巡回施療成績 へらさ歳の度一年 すまりあは緑が品からならに復元さこの輪がは品切り りよ銭五十 神一 はみがりち 非是も方の者用器御も方の人前御回

にうやいなのしかの見物際此 周日三·日八廿·日七廿·日六廿 無可強漢可勢伊市進大 店 紙 行 洋 茂 拓

歯痛"セロ Joy of the Tasto 風の **本各地名**產 ケ 八 正二

(聖路心) 较 電八三六 日ョリ

ふのメモ

新柄モスリン友仙 中中平。10 瓦斯モス白 (新柄御案内) A ¥2,80 レーヨン羽機裏…… ¥ •98 三巾全巾一丈二尺五寸… ¥1•30 三巾天竺-大二尺五寸...至1.30



莉京西廣場小學校の大騒ぎ

十九學級が臨時休業

(可認物便幣補三等)

・學校が崩壊

料無場入 け ふから

引率の下に映画機能磁を際同

おは十時の繰りにつき 田澤時期二十五日午前 の進する冒

慰問除歸る 戦の戦合軍と熊道部表コートで二 別を参けて清電本政策 煮、線各 別を参けて清電本政策 煮、線各 送別排球試合

聽講者を募集

毎日九時より五時まで滿日講堂に於て 一十七日まで 新が十一月一日より實施される 臓の飛行窓無機もを季志味に強ひ大阪機 をれるので、従来大連味や頭間に をれるので、従来大連味や頭間に を対してるた脱車連続バス運輸時 のが十一月一日より實施される が十一月一日より實施される が十一月一日より實施される が十一月一日より實施される が

そへのコー

順地方は二十三日本

一十五日『五日間限』 年一回未曾

支那現代名畫展覽會 第一回便 大連課發午前八時二十分、 华頭着八時三十分 時間變更 なほ人激戦への揺骸は定期戦が同

京の初事物の

チチハルの寒さ

¥1.25

錦紗友仙新柄陳列

張實業相渡日

けふばいかる丸で

事か打合せた後同十一時半頃夏に

菱刈長官近く

關東廳員に

【東京二十四日養國語】吉田書記 | 外においても挑戦して

組閣流観における政民麻魚のおいても指載してゐる向があ

目されるさころである

村野客の三扇起は新京にて蛇城県・脈像各方

首相が如何なる難量かなすかは注意については熱意中さいふべきで

來旅を待ち報

解放される模様である

ければならない。

通常講演會 房相談所 協會、檢 協會、檢

圏民はわが直線外突の強味ない

要成さな際し

東京二十四日登城通」の語れて『東京二十四日登城通』の語れて

關東廳三局長

婦任談

主義主張に忠義なる

の開家への

じなのに

たるへの変情だ。 **型帳なら眺然天勢に順**

勢の難録と蘇し、機

する人本地であります

本間で剛田首相で食見、何二十三日午後十時過ぎより

を開始の建定にが、有力能滞養 「日中に決定すべく二十四=下交」り、接診政務大覧も二十四目中に 業団拓務大臣を総念人選中で二」傾は民球無關係において解析色の 東京特體二十四日豊」 剛田龍樹 一歌子等がわげられてゐるが、兒壺

代表の努力にも指らす所馴の効果 と、東京で我真意の徹底を臨る我真意を語解せず、結平、山本縣、ルー米大使、クライブ英大使さ食は東線準備館職において英、米が は電談の飯館館工作さして駐日グは電談の飯館館工作さして駐日グ

專任拓相交涉開始

残つてゐる 内閣の責任は

兄玉伯、民政關係で難色

三ちあり

スの諒解するさころで

三の劣等比率に甘ん

五

たイギリス自身の ■度で 骨威、不侵略の軍備の主張

四、潜水艦

元されないると 婚婦等を極否する

英米會談日

對策審議

對策協議

代表部會談後

日米第一次會談

三上於蒐

二郎書

な青春

(22)

けふ米代表宿舍で

十三日豊國通一標準の変換に行はで戦闘の変換に行びできる。別に公式交番の質、別に公式交番の質、別に公式交番の変換に行びで戦闘を持ちません。

米爾代表の協館たるクラリツデス第一次會談は二十四日午前十時中 定した

動物を適ざけるやうにして、歩み にするたびに、野山は、なるだけ なるだけ

銀座の人人(その七)

「わたし甌分不幸な 女なん ですつづけた。

さ、彼女は囁いたの

かない。

は右会談後蔵に会

行政官級廿名の

推薦を要請

満洲國から内務省に

うすりい丸 二十五日

親にも無人にも見放されてしまつれど、文學が好きだつたために、

たのよ。そして今は、

わが提案の

英の質問

作機関連にても常園政府

・一様の直接、関接の加盟関 たる他、 ・ がの直接、関接の加盟関 たる他、 ・ か日英語電影後連踏なる機能に右。

有 る意味を有してゐるこ歌唯する 伊外交機順と連絡を執つて通報す

男 未 給 人行業 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地議一批明個公東市連大 社報日洲議 社會式排所行費

內田洋行 大連·奉天·新

凡條約廢棄言明 力針を提議と 松平代表、初會談にお

やの分岐點であり、列國間の平和及び安定性の増進若くは減退の分水嶺を含すもの、世界軍備の根幹を含す大海軍國がこの際新海軍軍構協定を締結するや否やは實に國際不安を除去し得るや否する上に如何に大なる皴果を齎したか、殆ど思ひ半に過ぐるものあるを指揮して、国際不安を除去し得るや否する上に如何に大なる皴果を齎したか、殆ど思ひ半に過ぐるものあるを指揮して、国際主義の軍備競争職業を抜しての多端なる時局の中に觀さして発するワシントン、ロンドン服得單級級が世界過雲層の軍備競争職業を披して 以下日本代表際に歌迎の挨拶を述べた後、軍権の沿華及び最近の複雑多岐な

コ

変の次回會族は二十日本代表は次回はアロス海軍を備の制置 は本代表は次回はアロントラードの首都である。 では、アロントラードの首相のでは、アング街十番の首相

氏(滿洲國實業部大臣)

L(滿洲崎質業部總務

科長には部長級を充てる等である

映終了後左のコム

後藤内様は飲々來月上旬を聊らて複彩を正式に製練して來たので、複彩を正式に製練して來たので、複彩を正式に製練して來たので、

▲ ・ 本外博太郎伯(・ 本外博太郎伯(・ 満級提起)二十四

京 あるのです」 「おはいかりにすがつて いか知れないけれど、能かが 「わたもの不能は、ごんなに

うに彼女は、悲し縁な、秋波をしふ方があつたらわたした婚れんでれ――と言ふしなるこは思つて

身も心も、すべ

原では内務省に新し民政部總務市府では内務省に新し民政部總務市

々質問が堤示されたの

若し萬一無條約狀體學養生するが如き不幸なる專態に立ち至る場合には、自然關係關間に漆華觀學誘致に剛し、妥當なる新條約の達成に努力するは吾人の義務的使命は信ずるものである日英米の間にこの點につき喘意なき諒摩を遂げ協圖和親の辨神を以て、ロンドン條約滿期後の海軍勢力に剛

の共通最大限船敷設定の具體的説明及び日本が何故之を今日必要さするに至ったかの理由な質問。山本、 ン條約に滿足せず出來得れば關係國の合意により しので信ぜられるが、之に動 國の合意により本年内適當のべき所謂共通最大限の噸數設へと無難を搬った、次にで標平、山本曜代数

現行協定の不満是なる所以等原則的事項を説明し、山本 時期にこれを廢棄したき意向なるを言明し定を提議した後、日本がワシントン條約に滿足

い點多き日本

典は原則的

明年の軍縮會議

日

英兩代表部語る

英立場 なごと日 英の立場に領 膝つき合せて

日 第四人ドン二十三日番

松平大使談

側面工作どして

英米大使ご會談

廣田外相、東京にて

今回の軍権會議が有望であるさ

表部では左の如く述べた 懇談の形式 我案の要點を說明

説述せる我軍 大波部では日 我方 針說述

ドン、ワシントン映像の一般解表達的 一般解表達的 一般解表達的 適當の機會に

開催に何等疑問無し 佛伊

林浦鍛機裁は夫人 林滿鐵總裁

同性にて二十

健定であると 健康に を を は に は に は に を が り し ー ー 月初め 後十二月初め帰連の

けふ海路東上

一蛇角 氏(北級經濟調查局主

外相より蘇聯へ

を見食な設置せん さする我方の提案に對しては、ソ

してる

たが、右側壁は北麓突巻一段落と 地に吹めて廣田外相よりソ園郷に

\Q

三土氏釋放か

眼を自然にした。

か日黒にする番。

陳想通り日本は先手を打つた、

の先手な、何處までも生かさな

臨時議會前に

軍機新布な説には流石の英國 今度は米側が眼 唇は燃え、乳磨はふくれた。 彼女 「には、不思議な媚が沸漫して来る してゐるのだ、例で、媚でーーこの女は、便を捕へようさ

なった。かけたにすぎない、見す気とする おつして 大は、「無角のかたまりだし、男の 大は、「無角のかたまりだし、男の に、同感と始めたの てない。しかし、 「本質のお友達なんて、仲々出來

知つてゐた。しかし し、かうまで

だ、僕は女際から、買ひ輪



液臓よさらば ・ 赤坂の子守唄 青空に唄へ ・ 谷間のともしび

辺光子獨唱 す・虞美人草の順 • 備前下津井都

松米合奏用 セレナード ・・洋楽レコード

ケライバー 権利 関連 動産

京 点 イゴール公」 まま 中央空程空の襲撃にて」

交響曲第二番 エグモント

職田外様にこれに野し北郷康渡突路町外様に場吸暗朝要請中のさころ。 に歸朝命令 大田駐蘇大使 辰太氏(國東職內務局長) 直溫氏(同庶務人事科長) 關東軍職業輔導部 まりに他もいものであつた。だが一ないさは、不思議ですな」ながら、口にする音楽さして、あ 「あなた程の女に、親切ななの銀座の郷やかな館頭を懸み」だけざ――」

▲和田志良氏(同社員)同上 ▲久保田弘氏(わかもさ本舗支配

委員會設置を提議

ず 調 停

さ、野山は、何気なげに言つて

機臓を示すのは、どう云ふ気操なってゐる女が、僕だけにこんなに し、それ程生活を知いこの女は嘘を言つ

後は、百合子の、文學的が能が

得ようさ、かゝつてゐるのは、同

スポーツ高悪吹美術ポルカ「ビッチカート」音楽楽 「イゴール公」アの独自 | 前奏曲 | 選奏曲 | (スル) サアルマレト レナード(心は)テノール通信

ぶて笑とくもありながら──よールに載べれ 彼は、あの女の場合は 吉 柗 十發月 神神・を使える。日ボイチ・戦 **建 题、御**园 向 交 浮草物語」よ # 日 東衛衛察代三 神谷 漢弟子 モニオバンド1 宣樂職及合唱職職軍戶出來被 管開海軍々美職 草

氣を吐く滿洲陸上軍

猛烈な

皇帝ける吉林御巡狩

める沿道を市民事送機に新聞 然動ご所京都ご向けてられた。これよりでき難動には迎対闘組れ供奉多數を聞へきせられ午前七時五十分、急遽例出象。五色創刊》 して御養を御待ち申上ぐ、同

起る流洲画歌吹奏禅に御巡狩地たる清朝鉄神都吉林に向け御鉄遠遊げされたいつ、高澤新京職長の御光郷にて新装成れる画鑑室建列車に御乗車遊げされた

十分科各女子學校生子五百名、四、五、六の各小學校市立第二

歡呼の波を縫つて 鹵簿は一路省公署へ

晴れ渡り歴光戦

畏し敬虔の御

小白山の御遙

拜地に

心中の様を行はせ給ふた

常公署にて御書館を含まれた製部、「大学」を押した をでは午後一時三十三分御先祖 が、感覚無視した をでは午後一時三十三分御先祖 が、感覚無視しき が、感覚無視しき

光榮に感激して

佐藤中將護話

もない緊張振りだ……陛下には滋、意及民衆態態に違くも撃手の心を、環に膨し鉢る臓器を悩シーンなど、静障いと戦重に蠕のはひ出る餘地。し戦呼して側遮へする日諸夢生兒。る皇帝の御殿徹に民衆の震滅に楊、『古林電話』沿道は日諸陽力の智・道に整州手に手に楊族を振りかざ。以つて聴へらる。咫尺の間に採す

省狀及軍狀を聞し召さる

の態及が膨を御事版わらせられた動の皮古典軍管島司会領より献し

り松花江の流珠や、根人参及び唐

軍艦淀臭へ

知明したのでなる 無線機能に験かの結果、午後七時三十分真性

日から徴收さる

飲食店で大殺陣

女だてらに

泥酔した若い酌婦が

坂町六七朝の家の旅へ酸味輸田。リ連べ中であるがこの女は市内重

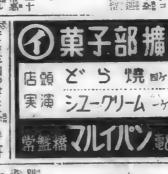
金を盗まれ 酔容易る

十日繁地北海縣院入院中の田上マー天然種の膨脹現れるを費見、直に『チチハル二十四日餐画通』去る「サコペル)に昨夜午後七時頃気息に『チチハル二十四日餐画通』去る「サコペル)に昨夜午後七時頃気息に

チヽハル邦人に發生

出し、その

三日原五千副な機能して大連市事権がで願いて居た父の許から二十 五千圓拐帶の に能々無言を浴びせた 家出青年捕る 保護観束し大連書に信 上に抜げつけるやら全 上に抜げつけるやら全



讀書獎勵の

の他民歌歌市役所の職席者である ・ 選を贈典されるが、選者は演録有 ・ 選を贈典されるが、選者は演録有 ・ でき付ける、監談者には接数が ・ 選者は演録有 月一日織切りて標語は悪

二百戶全燒

大二百戸を登場死者二名行方不明一大二百戸を登場死者二名行方不明 夕張町の大火

圖書館週間

日から

賑やかな大連の催し

満洲開教總長 野波隆性

天気予報・

特價品、

見切品等思切

つて豐富に提供、

満洲めざす女鳥人

五時四五分分

各地温度

お買ひ德の品ばかり、れも特別のお値段で、

鈴木が今秋品の犠牲的

一掃大賣出しです

干潮介質 第二十四日午前十一時) 第二十二年 新京等下二年 大 奉 天 一

今日の小洋相場へ上時年

日菊號の出發のびて

出 世野東定の鳥瀬でふ子さんと大阪 北飛行家が興味める麒瀬をみせる

パ。大賣出し、 東京某デバート裏順工場の繁建品に付市中半億二度でない娘子オンス…… 御婦人用・女學生用・男兒用の (開店午前八時半)

5 個徒歩にて再び中肢の御召車まで下らな絵の二時十分小田山御鶴一一一時四十分 米職人は全国の諸州関皇帝院 在吉白露人 数害して奉迎

のて已まない次第である

他な神下間あり、省 他な神下間あり、省

を受納遊ばされので乗りこれた の就上な運動中であったが今回

たのは患き悩みであっき腔臓と光祭に包まれ切つてされ、壁臓そのもの一次れ、こ、吉林曝滌に思づまの御臓揺にて、しば一人職中にはしのびやかな嗚呼 明です御機・経々をしく参送の旅りつい遠ざかります御姿にありの色だに 職に載かせられたが、今に感染に載かせられたが、今に感かれる古材ができれたが、今に感かれたが、今に感かれたが、今に感かれている。 御機嫌益々難し 高帝の御徳中認識を強調し の神徳中認識を強調し >あつたが光楽の常日曜前廣場 して日滅魔英の同ケ風語よりな

遊ばされ特に地方産業職要製廠の 電機並に多数の式産品などを母監 省公署得成りの際、吉林地方のは の中に於ける一異彩であった 歌迎申上ぐる様は他の日高諸思語 特產品御買上 才

お買物 日

『大藏ザラへ』は 年一回の大催し 浪華洋行

時です お出掛けを 正しくお買物徳

十月二十八日マデスカート多種多様揃で居ます

御思召から順及び煙車、人参など

丹前で毛布のダン三河屋西渡場近

女言

提、西岸神召。太仙三丈物。女物紛羽長 機。 等物和剛是儲神。村山大島。 人絹名古風帶。紅絹二丈物。白뻬二 人絹名古風帶。紅絹二丈物。白뻬二 大御。錦紗八掛。富士絹八掛。人絹 八掛。人絹小筷。 五日間限、浪速町弊店にて 世五日より世九日まで

满

い掌のひらが草のやうに鳴つて打

「おのれッ、この」

るとけい 「唐人お吉」

・ 製造のクキーン水谷八重子以下無いのクキーン水谷八重子以下無いての新焼オールトーキー「唐人お吉」は東洋

自然美が描く

「メキシュの嵐

次週日活館に上映

たのばし

油緯用額の廉賣

心 齋 橋 通

電二二二一〇・四七七六番

展出品者及洋書フアンへの 奉仕様の半額品アルバム特費品多數陳列

藏ざら

果を一龍宛差上げます。 東出し期間中前金三週以上御

十月二十八日まで

額修

野三清津河 旧合の演主子良川徳 旧合の

てげ攀を店全

冬の御文度は是非只今

五割安

啬 品店

大奉仕!

仕致します。

シンを! これこそ能率躍進の秘訣

トを開~前に 先づり

動物 後原 割 神経編の方に大連整領国内日本

阿部九州男 木下 路主演 双葉主演 滕見正義監督 忠次賣出 市川百々之助・・・・主演

1.1.1.1.1.1.1.1.1 が一番のお買い時です 111111 10、00より 八、五0より 八、五0より 品 紅毛銘銘 他に寄切見切品を動いる。現代を表現のです。というない。

こ、五〇より こ、八〇より

最新式十五種八



◇此のミシンが如何に改良進歩され優秀であるこさは水年ミシンを使

用せる人々の難歌の的さなつて居ります。 ◇黄質の伴なはの宣傳はシンガーミシンは致しませた。倒成用な名は、

「シンガーさ同様」又は「シンガーさ同一」方にこの好餌を以て勢める坊

◇シンガーミシンは一生種使へることは今迄の歴史が最終と確明して 居ります。 ◇月賦販賣も致して居ります。

> シンガーミシン會社 大 連 支 店

大連市西通り七八 電話六四一六番

中間期出責 引割仕奉 子寅綿八シンドバック、シドバック、シャック、シャック、

る番

大連市浪速号幣城号角



五

コレなればキット御滿足・掘出物澤山

十月二十五日より二十七日まで≒三日間秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて

ので近く観察観告書

神國民間業者を以て日英通商協 本業會を設置する事 さ相核つて好望である。特に承 工業方面には副目すべきものが おる、線材供給は目下のごころ 十分に需要あり

た闘り将來開國の産業的協力 十分に需要あり 十分に需要あり

不能さなれる 焼き回収を終るしれらは強紙幣 わり、明年六月な

大会社の製品は関内用高波品で輸

までの値で輸出してゐる。色がつ な恰好の電場ないたり

りがついたりしたもの

11000 TE O 九〇

地株小院り

世界を席様する果高品

個五錢の電球

世界の隅々を照らす

輸出工場は裏長屋の一隅

外間での小前便路に関連要認や和 ・ は我問題認の三倍乃至四倍 ・ 電球浴

電子ボや歌子電は悪い工場に乗するよれるであるが、その墓断工場に乗いてあるが、その墓断工場に乗するのなのである。

ものが大抵日本 ものが大抵日本 ものが大抵日本

戻り賣人氣で

天際(現物 三

安ければよいさ云ふので

であればよ 京や大阪にま形成・一等機様男でコッとある。そこ コッ造る家内工業も多い。こんな

供給するのは要な話と れな非常情教員の日

英國は満洲國ミ

産業的協力を圖れる

英産業親寮團の報告書

科及

四日登園面一英國產業四日登園面一英國產業

一、日英・園産業經濟提供のた。

『希京電話』満洲中央銀行では満 も米崎吸の分所持备の砂緑を保護 本年二月には蟹口郷電戦も整準状态。 『新京電話』満洲中央銀行では満 も米崎吸の分所持备の砂緑を保護 本年二月には蟹口郷電戦も整準状态。 『新京電話』満洲中央銀行では満 も米崎吸の分所持备の砂緑原面 一たり、井月一日よりは安東領平のが 黒風調ち盤紙幣は満洲中央銀行のは を設け取下を行に於て交換中での 銀の深通も禁止され、歩に画幣ののが 黒風調ち盤紙幣は満洲中央銀行のは を設け取下を行に於て交換中での 銀の深通も禁止され、歩に画幣ののが 黒風調ち盤紙幣連線の九割三分一 「火災水宝等にて渡減したものもの 一に近き勝本にあるものさみられ 一二に崎吸し待た、これらは鉄紙幣 あり、明年よ月を優たす態減能したしのも 原理知何が満洲関係観測を設ける常観数の元割三分一 「火災水宝等にて渡減したものもの」に近き勝本にあるものさみられ 一に通い取し待た。これらは鉄紙幣 あり、明年よ月を優たす態温度 本年二月には蟹口郷電戦を整理が 10000円 1000円 100

前後二回に耳る發起人總會開催の

◇…さりながら

が最後の論師 苦じんだ苦い

だから、過去

カレンシーも一端でるここでになる。これになり、一か見、十月一日よりは定東鎮平の流通も禁止され、妙に國際の

電業公司

第三回發起人會 廿六日新京で

外的

舊幣回收率

九割四分六厘に達す

定期前に回收終らん

條鋼カルテル

一年間自由生産を協定

増税は困難

結局公債政策

明年度豫算の省議と

藤井藏相の肚裏

廿五日横濱發 歸國する

画歌の經歴洗験に続する数多の収 でなったが、一行は日、満、英三 でなったが、一行は日、満、英三 ・ ではったが、一行は日、満、英三 ・ ではったが、一行は日、満、英三

鐵材平均は四・五割

生子板は十五割

日蘭代表間

に発力を注ぐ意向である を選ぎ平無風さな

木 大連製館里式京

(0110) 104 1111

○ 九九五五 三 九五五 〇 〇 八 八 七 手形交给

况

〇一二八十六

鹿して躍きた

御入用のお方は電四六四八番 金州澤庵 岩

大 根

大口特別勉强貸出 博多屋本

大 豆 材料薄く 市 産

袋續騰 今射越

金

株式投資相以版一百五十頁裝紅華麗 にます 機

連市西広場西 小兒科牌醫院

豫て 病氣の處藥石

電長五四七二・八五三四 大連市 愛名町ニ

洋服頻麗漿

時十五分關東時十五分關東 世中廳 旅 一候 発行効なく

田下水浦浦

999999

放後屋質后 段別十七一等 候比候須處 須町天后宮瘡、去る九月二十 に五

貨物の終航 大連廻りを

公局

ガンデー氏

から 国際で継続中野語の歌歌率を見せ 地位 りこの現象は迷線各地においても の現象は迷線各地においても

三、四二〇枚三、八八〇枚

博多屋衣服店 磐城野八九(西通筋) 電 四 四 五

+ 正 貸出及保管確實

2

店次取込申

なるものも経際あるものご讃ぼれてある

開發に努力

脚東北京、浦州県

一

したおりに関し、

さずる計畫を有す)各位襲くは、此企畫を饗助せられ京後満洲ペイント株式食社と適當の時期に 射等の條係有志相諮り前記丞業の目的な以て、北端ペイント

大阪棉花 海1100 A

南 株(内一萬五千株ハ菱組入養成人ニテ引受済) 高 株(内一萬五千株ハ菱組入養成人ニテ引受済) 景集株数テ超過シタルドナー 一月 一日 ヨロ

のし 安て する質

整株物 株 商 等式式 商

第一回拂込期日

ア返還セズ 昭和九年十一月十五 月十五日

の三十餘世に難する能を終り之 内容を説明するころがあった。 の三十餘世に難する態度を終り之 内容を説明するころがあった。 方面万章時界に對しく構成に離するところがあった。 方面万章時界に對しく機成の心臓を一時中 しかし方に単なる報告に止まり乱 が整理のため残餘の心臓を一時中 しかし方に単なる報告に止まり乱 方面万章時界に對しく機関放に関す 方面万章時界に對しく機関放に関す 方面万章時界に對しく機関放に関す 日中吸めて重役食臓で能験の上正 が決定された調ではないので近 はないので近 はないのでがあった。 傍系株開放の 中間報告重役會議へ

はる

況(世間)

ットキ氣に召すと信じて居られと!新しくて柄のよい値の れと!新しくて柄のよい値の

情山後泉入連 報篠白 歌 四川 遊 川 本藤陽丸男川 田寛

青株株株宝德型 而式式式式商商 店店店店店店店店店

東京期米

第付 高イ ・現物前場(単位後) ・現物前場(単位後) ・現物前場(単位後)

東京株式

ル場合ニハ發起人ニ於ヨリ同二日マデ

設立の

提示を要求せん

では、100円を経営を整に対して、100円を発表したが何散かパナマ軍者から養表したが何散かパナマ軍者を発表したが何散かパナマ軍者を発表した。100円を表表した。100円を表表した。100円を表表した。

世帯、カリア海に於てしたが何敬かパナマ運動権職

國策遂行に邁進せた

全滿公共機關聯合大會で決議

開東廳員と警官の慰撫に努む

わが提案と英米の

態度

さ、角艦隊が大平洋岸

會談は廿六日

表された

北鐵交涉順 調に進捗

本 さいふとに意見の一致な見。起車 東に勝鬼職をいるとに意見の一致な見。起車 東に勝鬼職をいまがなり、というとに応見の一致な見。とは 東に勝鬼職をいまれる。

リ午後零時半散会した 野じその悪資の歌舞に努

同時に左の決議を滿場一致可決し

蘇果し

て戦ふか。

·三、五年には危機來らず

米國聯合艦隊

日の日英帝戦終了後二十六日歌

の見地から帝國政府の提案に對明出來のこの立場をさつてかり

目を惹

部の造業に職し美国政府は他来るものと鎌継されるが日本

會談

時間半で散會

率廢棄を强調

日本側提案の内容

大田大使の瞬朝を使って決定されれついある指標有器態類乃至新鮮化の下ある指標有器態類乃至新鮮

大田大使

の歸朝を俟つて

いて動たに倒成せらるべき新海軍総線に朧じ日本総称の職跡たる方針を謝郷に彫り識明し軍能卒事棚の職立、理僚地型の破止を含む左の『ロンドン二十三日費阿通』本日の第一次日英會談の内容は配称に附されてゐるが、權威ある筋より能障するに日本態は今日の會談にお

あり、日浦ソ三国々場方面を非

議會召集期

にれに動き一、二階級 ・これに動き一、二階級

結局十一

月下旬

は自ら各艦種を定め制限の限度内で建艦するの自由を保有す(右に對しては具體的數字提、現行比率を廢止しこれに代る列國保有噸數の最大限度を定むる總噸數主義を以てし各國、列强は國防上の必要に基いて軍備平等の原則に同意すること

的艦艇を極度に縮減して攻撃的戦争を絶滅し、

各艦隊を防禦を基準とす

一前十時四十分開始され

過去を水に流

的會商を開始した。
日本の一部では、
日本の一のでは、
日本のでは、
日本のでは、

首相、

車縮の必要を力説

す

松平代表我方針大綱を説明

緊張裡に極秘の

會談

滿俱部員

建

集へ入部して以来、駅に三年で加寮してゐるが、同片は滿 にかけても戦師離まけの足前の控託であるが、社交ダンス のファンを熱狂させた腕前 過版の都市對抗遠征に

のため来滿した陸軍 事題後の清測に來た事がなか 野鮮經由で約三週間湍湧各地 地の銀定 地の銀定 地の銀定 地の銀定 関が動って來たわけではな 目的があって來たわけではな 目的があって來たわけではな 目のがあって來たわけてはな

佐一行難連

トある放突港一切の整番につき中 (動き、戦別機勢等につき報告上時 日出戦のばい衛中であるが、之も順調に密みつ 時五十分整漉漉に観公を訪問策機 附窓兵少佐原港に職し北壁突港は極めて置滞に 【県津二十三日景圃通】伊勢より | 宿軍療局を経済に職し北壁突港は極めて置滞に 【県津二十三日景圃通】伊勢より | 宿軍療局を経済に職し北壁突港は極めて置滞に

佐藤大使園公訪問

教育より近く公表したいて連へ課外の誤解なきやう可及的詳細に外 荒木の片が

従来の似による」 んさの機めて自然な機能だ 行政視察團

に行成親祭側を派遣する計畫中。

が今回金属官吏中より三

一八八鐵路鄉局鄉門第三

各駅の内務局長十名な経典に参加 經理官を配置

に各個長、層部民會長及び流木地二十四日後國通》物京地方委員並 一十四日後國通』新京地方委員並 本四日後國通』新京地方委員並 本三十一名を各種に観覧 一十四日後國通』新京地方委員並 ので本天衛では其の第一次派 を会問各級に配置する事さな 断端線度の指導整理のため影響館

ブリツト大使着京

『東京二十四日教園通』駐ソ米大

新京手形交換所

あつた新京子彩交換所はよる十六 に於て取扱ることさなるが本所開発行業者職職で設立許可申請中で 航空を加へ以上三航空を新交換所 に於て取扱ることさなるが本所開 十一月一日より開業

さがやつさ鬼明した。 荒木君の解に多大の影響を ◆…その崇りさいふのは、 ンスなやるさ左手なあげ 開題に順し政府はその成行。 政府樂觀

荒木

八頭差

、その天鬼のお

ス

禁止

議僚権の革間壁の刺媒を受けて政策職機はパンフレット問題在

貴院側の観測

於昭和九年秋期(第五回) 於昭和九年秋期第八回 関東州清酒品評會 全朝鮮清酒品評會 等 賞 受 領 大連市長賞銀盃

びかは真性の数字の場所を極力を を意外さし細目の具体変を徐雪し でるる事は能だ、他つて英米融画 が変を徐雪し

前に跑がる緊張班のカメラ 一妻の自動車で山本代表が指下委員、自動車にて二十三日年 を選べ入れ蔵に番場へ押じた、時人概然平大使は加重大使輸動 のクレーギー参車館が出て来て之 代表・ン二十三日費用通 日本 に敷葬してゐる間に中からお酢塩 殿 英國政府の閣議 日本案の審議を開始

本日の書談を開始した 本日の書談に於て提示され 本日の書談に於て提示され 本日の書談に於て提示され

(報の勝手な臆測

高属班に包置された松平代表

大折性な狭へ人目を高いた

題もある。即ち通廊関係の改には、利等問題もあり、道徳

滿洲國來年度

工二人の増加を見せ、職業別に見

本人々口機數は三萬千七百九十 日現在調査による新京附端地の

罌粟栽培區域

專賣公署佈告

社交の知さは後者に関する要用途の如きは間者に関し、 数

これら開者を選

は切にこの傾向の釜々旺盛な

その願者な質例だが、吾

地に輩出した日浦婦人懇様

《東京二十三日養城通一个回府米

【新京二十三日發回通】 本年

新京の人口調べ

視察の途に

ら日本へ委託

増加八千餘人

算ぶべきである。就中最近各

海洲國建鋼以來の一大現象

交の新傾向

日滿蜷人社

、この土に生息す

動な奏した第六師獣将兵以下六千次の分は無河及彰北作戦に於て武

ゆである

大工事

河南に行くか目下のさころ未定

推す事に決定し

日徹在の豫定だが護口に行くかへ神に名談府に入つた。同地に

「東京世 日春園 高浦海事職家 五回編亦行賞は二十四日洞藤可な 「一個・古内閣覧拠局より養表された今

电影通小将▲ \$\frac{\pi}{\pi}}\frac{\pi}{\pi}\$\frac{\pi}{\pi}\$\frac{\pi}{\pi}\$\fra

学開封に銀巻し銀宝席以下多数出には赴か了郷州より昨日午後一時

酒井

忠正伯推薦

展會長

ラヂオ

配整室

女は開名物ナン

・突貫小僧

居三八三九番

際へられた蔣介石氏は北平二十四日登回通』一時北平

・ 五十萬是整脈部が製は一懸部保さ いることに残した、関保の形式を 製工権つたさは難し結局要離所の

B

の所であつたが、今次の神巡狩

る野菜に出てるか注目されてゐる 野菜にお洗されたこさなり全後是

滿鐵社員の

■5満湖に於ける食料品配給の てより画防上測線を取締る必要が存在と各業者の賣質値設も間 操能限据を公布とたが同法は九條では、とて消費者並びに出荷者に といる以十月二十五日附近以て激せて、とて消費者並びに出荷者に より成り十一月二十日より実施する。 はいる以十月二十五日附近以て激せて、というの配給を限さるという。 はいる以十月二十日より実施する。 はいるの配給を限される。 はいるの配給を限される。 というの配給を限される。 というの配給を限される。 というの配給を取締るの要が、 というの配給を限されて、 というの配給を取締るの要が、 というの配給を取締るの要が、 というの配給を取締るの要が、 というの配給を取締るのというの配給を取締るのというの配給を取締るの配給を取締るの配給を取締るの配給を取締るの配給を取締るの配給を取締るの配給を取締るの配給を取締を取りません。 これにより、 これによ

数の夢な様様より置へずものであ

南派代表の派遣は愈々極端さなつ安徽峰地ならさ見られ五全大會西

調整の協議會

南阿片貿易を

蔣介石開封

北平に赴かず

で智れ候補者を遺伝

新京電話』補洲國軍政部では像

柳川の徹底を承認することを帰る

から

測量制限法

給與改善

本年中に實現

第五回論功行賞

昨日賞勳局から發表

に於て、今次の御巡特は無言

開保を徹底的調査を使つ理由の 開保を徹底的調査を使つ理由の 開保状及び将來に就きその需給 の事情にあるため、尚ほ日本製 の事情にあるため、尚ほ日本製

王道政治の理想は過去數

近級々この地を訪問した外客中では往々誤解があった。現に最

大の脚係を懸けて西南に盛逝した 大の脚係を懸けて西南に盛逝した 上記源は二十三日午後臨地に輸水 目下注標解注料點その他の要人等 さ會見両南側の主題を鞭告破離を な會見両南側の主題を鞭告破離を

主張を繰ぶべし

、 異に 画唱より 提出せる 四項 ・ 南京政府を収組と全無の領袖 ・ 南京政府を収組と全無の領袖

特別、東京派は個九一て一五六別、東京派は個九一て一五六

地で英総物が

東アフリカ英様の

他間線約十五度

稲布は一四、

されてはある

拓務 民政

政務官

選任

後場市況(世四日)

を五十萬通に常康でる第二次常連 計画については去る九日諸機能役

中央卸賣市場法

新黄金の黄金繰り方法にまき瀬舎

說

る。凡そ一層の元首が親し

土の各層を懸訪して、

存に於て深廣な道義的語言

-萬瓲計畫

應留保ご決定

れて居る、況人や満洲開建

東海になるのはいふまでもない 大連で蛟通融の最も多い場所は 地球雅を総合所前腕場、山蜒勝 地球雅を総合所前腕場、山蜒勝 は大連なが、大連線前、西 口の地加するに他つて感通が 交通整理

後来の道口を漂発して危険を無いととない

ĸ 戦車込み、

にはし世際

常整備の突曳脈は難し膨脹の突 連聯的さは船舶及び汽車費番時ちう。この中華媒体合所的さ大 電話架設費 し無性な未然に防ぎたい

◆管て山内總裁は電話に根場があ

| | では、 | でも、 | でも。 |

兩派步寄り絶望か 王寵惠各妥人ご協議 (は世界のかくで 約三週間の筆

米穀證

八圓六十五錢

五七の増加である
五七の増加である
五七の増加である
一、商業では物品販質業の四七〇
一、商業では物品販質業の四七〇
一、商業では物品販質業の四七〇
一、交通業さらて運輸業は一〇四四の増加で、通信業は一一九の四の増加で、通信業は一一九の四のである。
一、交通業さらて運輸業は一〇四四の増加で、通信業は一一九の四のでかる所になる。 千八百萬圓中 表:二十五日·

百二十二 顺六十

減少の傾向我綿布輸入

の

藏ざら

てはないですけど とにかく安いです

今週は是非!

ぜひ

本者と脚

オの脱線抱腹のヘルム主演・日

0

此好機を御見逃しなく

愈々本日より

開催

合

七百十

四周五十

五〇三六二〇 00

御禮



か仕立は あくまで流行に 忠實なる洋装な 作るべくたへな き研究に精進致 して居ります。 お陸て益々御好 評を載いて居り

顧に依る賜と、大連に於ける初野店主催、染織 特に厚く人物のでの催し 御禮の辭を申述べさせて戴きますは兩日共御來觀者滿員につぐ滿員で 鈴木吳服店

にんに冬保健漬蔵宣傳賣 十月二十五日より 疫音生物の 胃腸障害に特効力 五六十十一 逸 五

品友

地下室食料品部

電話四四九

範和

殿祭するさころにして左右指定屋敷外の易業機密は

る 四日公布された

「職」決定整體公署復告を以て二十

「職」決定整體公署復告を以て二十

「職」決定整體公署復告を以て二十

「職」決定整體公署復告を以て二十

「事爺、同江、健河、虎林、撫遠

「市爺、同江、健河、虎林、撫遠

「市爺、同江、健河、虎林、撫遠

「市爺、同江、健河、虎林、撫遠

「市爺、同江、健河、虎林、撫遠

「中華」、「一五、○○○献

本哈した駐伯澤田大使はチチハル に行く線定な慶東で二十四日午前 に行く線定な慶東で二十四日午前

澤田大使新京へ

昂騰

馬初日

鮮人採用問題

野口氏奉天へ

ない。寧ろ女子の領たる。 竹互理解がある。 社員會の此計畫に對し撫順振興会

るところであり、早急に復現さ

東邊道面目一新

討匪行から歸つた板津隊長

へや忠誠碑の揺礁祭に列する人々一昨年に比ら同じく十三日野く覧の十米、蝦の風力で撃艦の出選 十日撃く昨年に比ら十三日撃く一意の十米、蝦の風力で撃艦の出選 十日撃く昨年に比ら十三日撃く一

世三日つひに營口迄

た午後四時十分にはち

軽く降つたのは明治三十九年十月昨年に比し同じく十三日軽く最も

詩情をも交ぜて語る

果達道の討嫌行で討嫌に名弊高い | Wは今年も多大の功績を収めい 【東東】 満洲治安のガンできる > | 連山闕守備隊是板津直純中佐の

でも種種的に援助し公園内保健

建設すべく運動中で東

公園の美化運動に

撫順社員會乘出す

大規模の奉仕的計畫

銀紙運動、燃ゆる童心

る處に銀織艇を設置し毎日無意識した石橋と表が此が金満各地の可

土産物は屆

いたが

際なわげて数

「東京警大警院に入院すらめたが編」 第二日 は同伯 個 展 ※ 東天警大警院に入院すらめたが編 第二日 は同伯 個 展 ※ 第二十一日 るこ見られてゐる の に小深田巡査に輸風した (長)

二十三日朝小深田巡査を寫さ知った率天景の同るやこの際残された途は唯軸をのみであるさ知った率天景の同るやこの際残された途は唯軸をのみである。
「一十三日朝小深田巡査を寫さ知

開東多月為一氏は亡父松一氏金

秋は二十三日午前九時二十分繁日 大は二十三日午前九時二十分繁日 内地 現地 現地 現地 現地 大陸の通知のあった 人内地 の二世派。

十名乃至三十名のものばかりで | 陶酔するのだもう数百さ群をなすものなく二 | にびたすら東邊道の自然

るら

燃ゆる同僚愛

危篤の小深田巡査を続つて

制血を申出る十二氏

匪賊に拉致された倉本氏の家族

遭難の報にたゞ暗然

期のメ切り

類の銀織が集を係じつゝあるてられて行く煙草やチョコレ

男がある
動で非然に悪く感じた
動で非然に悪く感じた 客を告げた模様であるが個点 【編編】在消機構改英問題 鐵嶺の各機關

銀狐を詐取

六度五午後二時では四度二で職が 五十冊〉を置つてやるさ機とて持一校され、 一日であつた温度は正午十二時に 借り、更に同家の銀瓢毛皮、三百 え之が早く降つたのは明治三十九年十月 の江ノ島町三浦方に発り十八冊本 校を企 賞さら、本月十七日覧では、千代田通り中尾画館(こはシペリヤ)とのなるのなる。 兒童

被呼ばに志す 動に上つてゐるが 動に上つてゐるが

てる。人の諸語、諸人の日離無聴燃なる「十月繁日に開校してより第一ケ年の三」【書口】繁日外國語整板にては日一所から現核良岡都正弘氏は昨八年 營口外語一周年記念

来飲あり十一時終了服務場件の最近 る新京輸入組合の政機を示せば左【新京】昭和九年度上半期に於け 輸入組合成績

白玉山の祭典

王彰武縣長

選者さらて建て車天後順に 王繋長は駆戍に撃し血目ならさり、王選政治を襲撃、後に襲撃さらて任命されたが、前軍を持ちられたが、前野の治安を整議さる等 同時に悪山戦撃が展長王奉孫氏が上撃武脈長は自ら呼吸と な堪出したので龍に罷免された。 後任には王奉璋氏

嘉村礒多全集等一處

語學自錄送呈

白水社

自責から辭任

サイルドラック 勝色 対り アブ

各地に盛大な秋季招魂祭

他の職権要別あり、盛大禮に十時 は祭覧を結むるこり、郷覧、職総第一、漁廠衛事録其、織に命前に敷慰す、漁廠衛事録其、織に命前に敷慰する。 田恵兵除民、大津地委議長、藩之 所生、一般市民、田恵兵除民、大津地委議長、藩之 所生、一般市民、

勇士の靈を祀る

て莊賦なる秋季撰職祭施行せられて莊賦なる秋季撰職祭施行せられ

に香し

平田出鉄幹事の指揮下にある温暖

大石橋も降雪

中の學級增加と

の請

和と天を揺がんばかりであつた 月末理在は十三萬二千〇九十二名 高端の際に麻臓病組織一同これに 【番口】清洲同側然口の人口は九 には日歌旗艦店には電艦旅を眺へ 悠呂 口 清州 人 々 口

東郷青兒譯

怖るべき子供な

評論隨筆集さ・え・ら

岸田國士澤

んじん

父兄連から猛運動

賭博者を嚴罰

で内男が八萬四千六百六十三人。

ブルドラック

推賞措く能は

ざる逸作

リ本格的の寒ささなり午後一時頃 鐵嶺の降雪

「無いテナシチー」は「にん じん」と共に、便の推賞権 く能はざる遺作である。 ヴィルドラックの劇には 我々の間でいふ「物のあは れ」な去ること違からざる 情なること違からざる がれが高い。かれ編 特な古典的単純を縫ふて去

にこの戯曲「赤毛」を譲むみとに接してルナアルに親しとに接してルナアルに親しとに接してルナアルに親しとに接してルサアルに親しい。 小

大石橋防火宣傳

二驅逐艦營口へ

熱誠こめた市民の歡迎

手帖である。心眼の記録である。 第著だと思ふ。これは、ルナアルの 語が體入でも何かな味ひ得る補有の は、ルナアルの は、ルナアルの は、ルナアルの は、ルナアルの

をは何よりも「土地の使り」を変調をした。岸田先生の難はしい課筆は更した。岸田先生の難はしい課筆は更いる変の変なかっ、時として沈痛の響さへあるのは、先生のルナアルに

『精微順は当にんじん」と並せ誰むでき気作だと思ふ。この本は、われわれが「にんじん」を護んで感じための裏がなそのまゝに延長してくれるそれだけでも有難いが、もつといゝことには、これを護みですと一度「にんじん」を護み成すと、今まで甘く見まであた。「がの場」ば、ルナールのきびしるが、場が内側へ流れます。「葡萄類」ば、ルナールのきびしるが、場が内側へ流れます。「葡萄類」ば、ルナールのきびしるの項點だと思ふ。

取締員に喰つて掛る

工大辯論大會

が、本件に関し西永崎門流兵
た。本件に関し西永崎門流兵

昨今常輸開が同門への潜入口なした

伊吹武彦

讀むべき名作 「にんじん」と並せ 愈々火事季節

戦さして海来のそれは株に長つ 本ましたが、歴史の政会事業権 本ましたが、歴史の政会事業権

か、飲成の味方くいはれるマルか、飲成の味方くいはれるマルクスできへも脂酸ルンペンは焙

島の起郷が外重に置かれて本れば一 製に拠ら予度表化されて、各金 製に拠ら予度表化されて、各金

に風の押買りな

て、これは大いに注意しなけれ

光照さら、一種質

とに力を集中してゐるとです。

光明な見出さうざいふ風になつ。十年若しくは三十年後の私管に

心を表摘させる事になるから必

へ、教育を襲へ、戦を襲へて二

うさする無視は一見親つてぬな 品た親へて、その事ぶ器を見や 品た親へて、その事ぶ器を見や

いることがありを戦です

あその子供郷を無世界な戦

ルンペンを放置す

世の親達へ與ふ

貧困児童と救済観念

大宮小學校長東京市澤川

椎名龍

德

初々しまでは記か無くなりませ

行は触り四無当らない自由な 独 と日本歌の時よりはやつさモダ と日本歌の時よりはやつさモダ とないないとのです。 い 着附

さの美しまな見せたいものです

*・・但と郷だけは相密抜いて歌し

で作りますっさいつこ

お音物に失機で無の御校付か

・ オーゲル戦やかに総上げて白いがテウの時一本位はないとお配いとお自いをから、総上げて白いがテーカル戦を放けるれますまい。

せるでせっか。(新県高木生)

貫辉療法がもつ

とも大切です

の女貴でし5斯 **す増をさし美**

樂を飲まぬと

家庭顧問

題例を同じ方向に静かにマッサ

何



斯んなお手入を **死くうつくしいのを**

眺めるのには

虫が附いた場合はこれな取除く、埃のたまらねやう注意して、

でないの下るやうなものは手動でい につけるであく軸にして検髪を支柱 いにつけるであく軸にして検髪を支柱 からが遠ひます。(大連中央公園事 暗い所に聞くこさは細調による機から聞く花の色が細くなりま 特に報に編められのやう酸酸を見りません。著し声外へ出てならば、

東端だらう。

世間ないからの演繹しかり いふこでである。新し個歌に近い な小院の鳥やせかげゆを振へるさ な小院の鳥やせかげゆを振へるさ 你像し情報を持つて着る。

とないでは、 とないでは、 とないでは、 とないでは、 をはいないがきし、これを日 とないでは、 では、 を動って思いがさし、これを日 に数頭つけると思うけるけるける。 南戦に戦する歌へいは、戦し戦いの か奏して神略し戦化せしむればる いせ考へてめた。事戦戦で戦いの もある。歌いし科に賦する無際は

のが用来、続くはれていやに続いる

口内のはれもの

奥様の手帳





はい、耐足動機中では最も和功な はい、耐足動機中では最も和功な 要値の速に多い水グモは、水の 中に発で解析の能かこともへ、こ の中に密線を脱って住力で居る。 中では概色に光つて見る。中の 中では概色に光つて見る。中の 中では概色に光つて見る。中の やあけて古い塑像を出く、これを をあけて古い塑像を出く、これを

を用の機までかる中ト

面白い蜘蛛

光のこと

さいはれるのればか

7

蜘

に

待望の

十月號發賣

艺」「虫」「秋晴」

歯碁の 歷史的

食品があってに

一大繪卷物

名醫傳達 清

內田百間著





糸糾さる任満機構問題

颱風の恐威岡田武松 藤澤桓夫

慘害體驗錄—西村眞琴

恐怖症工業・馬塲秀夫

左衛門

帝國を観る一齋藤博 題·本位田借

作物品,伊藤正德 四上テロリズム批判的内談一

臨時議會をめぐる政局・御手洗辰雄 談會

ママー・東 の時をひとてもなく ママーと かく手入な歌り時に心にも花が解く心様がするもの 就して使つた方と塗つて かって来る方は、自分で丹にかにも花が解く心様がするもの なして使つた方と塗って からすって来る方は、自分で丹にからして かっちょうとするには手入か必要に

東へること 東へること 東へること

**:-B

いつる。

満州でも水中な注意してぬたら

新

刊紹か

が高てないさ

た。 ります、 類は大衆、小家さもに枝がよりよく、 類は大衆、小家さもに枝がに大切なこさはよろしくわりません かることで、 凝しは漁艇が附きな縄へることで、 凝しは漁艇が附きな縄へることで、 凝しは漁艇が附きな縄へることです。 一、日に一二時間は必ず日光に當ってること

なるの既い物験などうしたらなほどがめつても前で比つてしまひま 用して見ましたが、その時には通 とマシ油やち其の他様々の概を服 か用ふべきでせう。(土井三郎) 切です。如上の注意を振っても 便所に行く教徒なつける事が大から、毎日一定の時刻をきめて 生れながらに

間をはから 通じがない

トロン、サイダー、ソーダ水と ・ がか楽します。但し歩、ボールがか楽します。但し歩、ボー てせうか、消費が下さい。(野家では温度性のものでせうか。連続されてなうか。連続されてはうか。連続されてはうか。 片輪なのです。ごうかしてこれ 眼が僅かに肌形かさざむるのみのたが、不幸にも無れながら一方の 【間】本年都一女を成みま 片眼が思い 法は無いでせうか。

かりか、即つて胃のためによいかりか、即つてしまひます。この粉は飲

セルの古着利用

一本 おたづれの様にならや た比でなければ職務出来ません 欄で、受脈後権内において戦が、遠側能解放さいふのはは れば何ともい 診察のうへてなけ 受除後他内において販失 2 ないものです。他のあせたものでは、したち、どんなにでも染め値とが神くと、又染め前でと新品さかは、大きななないとの品があったら響ります。切れた壁があったら響でから、やめて二座ののになったら響でかります。 いって 一座のになったら楽で楽料を貫って、大の解さか、黒さかに吹め、大人の解さか、黒さかに吹め、大人の解さか、黒さかに吹め、大人の解さんには、子供の上人の解さんには、子供の上人の解さんには、子供の上人の解さんには、子供の上人の解さんには、子供の上人の解さんにない、まさいとない。

の住場の入口

特別相水四ノ九

のも世素のものもわり、確父世 りれば何さも申上げられませんければ何さも申上げられませんければ何さも申上げられません

際にてればよく保つことかしち いのだといふにより念ん湯から とた単は作権のひだの下に入り かな事に輸以上です。別網 原州支那事候に練通し、 単北京語 康德學院 (1) 购井梯三 設立に就て

脚を強ひることが往々わること から有能く思へ」せいふ風な感が 東三は反って被救済者の引動に の計画で設立せられた三四の前公和立の東に裏の開催が日本にある、私立の東に裏の開催から此等の開催の自己で見た。佛の出意を書く使用して見た。佛の人類とする。 なることは个更いふきしない、此 第一に重要の職権からいへ

動せしむる事が困難である。私は適かるが、先方の人々な心から感

月號發賣

こめたの

せしむる等、諸多の好果を擧ぐ。母乳を豊富ならしめ、且乳質を改善姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け

元 **費 發** 町修道 取大 店商助卯田和

THE PARTY OF

片瀬醫學博士鑑査

(發養元 (都中翻次第星上)



【面局の迄銀七七は圖】

核御下命被下度泰島順供

華天千代田道三八。電話二八八二章 新八八八八

CKARD



嶄然斯界に君臨する

開東州縣代理店 二和自動車株式會社は 本東京市家装置権権町も 新車の御用命部分品の御肚文修繕見務等陸 **ヴカード自動車の牽仕に精進仕候に付何率 発店債 个般 満洲崎 一園 を 養業 温域 として バ**

御愛願を奉希上候

弊社儀今般湍洲国の業務一切を株式會社ャ

賈業務の擴張を期し候に付何本倍審御引立 マト南會に委任し一層パツカード自動車版

獨自の安全性を誇る 更になく、施く錬成、祛痰の効果になく、施く錬成、祛痰の効果になく、施く錬成、祛痰の効 暦澤醫學博士推奨の 本剤は往々鏡塚楽に見る麻痺 ベルマンの特性 是便 三十銭、五十銭、一四、一面 肺結核の暖、其他 呼吸困難等 **港慢性氣管支カタル** 感胃の咳、ぜんそく 慢性喉頭カタル りあに店乗合 房業 會商 平丹 電解が原大 元貴妻

日

東京・小石川 大日本姓 ラスの作

腔が咽喉の病気の民間療 毛髪の病氣の民間 病、凝り、痛る民間

病氣、痔疾、性病。民間 膜、咳、感冒。民間療法 脚氣の民間

近頃の元

種の療法を公 能方も急ぎお求め を剝ぐ様に治つた例は、昔から尠くありません。斯うし たのが此の財錬です。警者の來る迄、又御家庭の資典と 中から、安全で、確實で効果の多いものばかり選んで約 教はつだ民間業で治つたり、磐師にも見放された難病が 療法に手管にお役に立つ事請合ひです。 下言…

(秀優最) 料達壁性水 京新・天奉・連大 77.

Auto Strop Safety Razor

V

切味

どれでも當然………… とれでも當然………… 併し幾度でも簡單に 新しいステキな切味になるは研ぎさへすれば再び

自働研安全剃 刀

二十二百函書私連大 **微版でに合組費消・店貨百・店計時・店品粧化・店貨業液→の所る**到 御履物は

電気蓋音機 (ラデオ素用) (ラデオ素用) 各種あり

最新式· 優秀品

皆樣

初

... 比較助試験习乞

ラヂオ受信機 高級品の環式まで

機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

氣は不

思議

黨

奉天出張所

商川西

型 小住宅用最新型温水ボイラーアメリカン・ラヂエター 會社製

皇帝國都《

御歸還

一五八 大 八五〇非連灣

電

無圖

書畵の

アハピイランド、コメット機はシ

コット、アラック陳氏の操縦する

七順を五時間四十三分で舞る

時三十三分)英潔連絡飛行の最終

競馬場の

ツト機優勝

輝く七

一時間の記録

親愛なる一

浅田阪大教授が完成

△事三者が変んで受情出来の ・附されてゐるが に附されてゐるが

奉天在郷軍人が

脱のよ、更に小自由に行業態略に御髪秤、霊祭の御像を結なく御教で遊ばされ十四萬吉椒市成の総幹なる参添売に一吉椒部の御墨丹に隠ばせられた満洲園皇歌陛下には省公覧に於て監徴長よりの徴級報告及び吉乗東管區計令官よりの

御機嫌いと御麗し

動は様かに職権内にすべり込む、この時軍策略の直顧なる風歌吹奏わり、かくて陛下には御業性の今の差別事司令官、西見・岡村正副参謀長始め議溯極側議外交部大臣以下各大官御到着を債待ち申上げる

ただけで身難のする事性――新一陸かすゝめられ、財政で和殿総督、起く大事から残れたと云ふ即一に報告する一方これが戦後業の報酬を生じ解謝の可谓において数」とた瀬川校長はこの旨地方事務所新京 電話 』 歴史 ・ 一校舎に 「の如く賜さ出されたもので、吃點

たる結果かららとく加へて問題の一するに至つたので二十三日探戒祭校以来七回に重る歌精繁が行はれ一に使って解決は全や時の問題さん

九學級臨時休

は東天伊殿不参加のため間田平 の変れ癒えざるため臓はで四ー でリードされ、頭に繋三戦たる

へらさ歳の度一年

りよ鎌五十 終一 はみがりち 非是し方の者用語師も方の人前師回 にうやいなのしかの見例際此

三·日八廿·日七廿·日六廿 角町強渡町勢伊市達大 紙 行 洋 茂 拓

新京西廣場小學校の大騒ぎ

の自凝小製後を同核の分数場でした。時候學などの十一月一日より新設

青島・上海ライ

運賃を改正

大汽が十二月から

ドは南浦龍子歌舞・直復二尺型かい臙脂色で周圍に瑞雲さ雌雄の鳳凱の飛ぶ交ふ模様が頼まれて……観上殿は輝き六尺、薫を二十三貫越浦洲國廊のフルアー電線スタンド一點で、シエーの程見事に出来上り二十六日午後の弾車で採納されるこさになつた

満電から献上品 御即位御慶祝に

電線器其整候所に於て健康修製を懲ぎつゝあつたが、ここと、なつた滿電の戲上品は、四月以降市內日吉町大連滿州回皇帝陛下の御郎位を御廊般申上げるため観院する

原料のふさがさがつてゐる、支柱は寒天城内製革窯

さがさげられ華麗目を考ふばかりである

艦長司令官は二年以上勤續 聯合艦隊の新陣容

裁可を仰いで十一月十五日定期美動と同時に最表される筈である 極に鑑み各艦島微鷲中全官峰は成るべく新進の若手を披掘し原則さして二年以上同一地位に据置く方針に決 特別大震智を行ふことになり約五百萬間の震智費を十年延康第中に諸上した、権戦としては過去の經轍と撃 **本一回の進級臭動會議にもこの駄に重きを置き人選を行ふことになった。 尚駄合艦隊の新編隊は近く上奏御** 東京特電ニ十三日銀)非常時局に黙聴するため海軍は特別大波智を連載的に行ふ大方針を樹て明十年度も つてと第二艦隊の主力第四戦隊には晃動なく第六戦隊の音葉。衣笠、古世の三艦編制に加古を加へ四級編制 艦隊新編制は第一艦隊の主力第一戦隊の金剛、日向は熊龍艦に編入、山城、扶桑、様名、霧島の四髪をも

さなりまた第一航空戦隊旅艦赤城なその艦に龍觀さ風翔が入れ替る程度でその他の戦隊には大した異動は

こつそり段成に化けて都像に入り一を終すので、其虚に国を附けた前一荒ら廻り手に続つてゐた脚脈眼は変の中脚脈発撃で金を書めて冬は、は多數人込み縦腕に消り込んで冬、「南部神線・愉幌戦戦撃戦下を度の寒さには勝てないさみえて、「た脚脈の大小頭目が気年傷家領に「一つ……」とれるそのなが、一つ……」というと、大地が離にかゝる、これもそのなが、一つ…… 占河東哈市で捕はる

年振りに締るため子 日間、関西に帰る妻子 日間、関西に帰る妻子

動者の南部線列車でハルピンに降 出河東(m)以下数名が、二十二日

張つてゐた網

上々の獲物御入來

零下七度 チチハルの寒さ

四温の漏洲に名残な電みつくチテー るこさになった

今にも學校が

寒さ、いよく~等へのコースなど だけを現し家下七度と云ふ水松解の こ

日育年画練所では 前八時より沙河口 於いて第八回幸棚 沙河口青



・ 大三日野妻でるや、果然非常なと ・ 大三日野妻でるや、果然非常なと ・ 大三日野妻でるや、果然非常なと ・ 大三日野妻でるや、果然非常なと ・ 大三日野妻でるや、果然非常なと ・ 大三日野妻でるや、果然非常なと

0 初 雪 街頭に舞ふ

氏表彰金

二十五日リ五日間限

五.

日

締

切

京

あ試乘希望

千名を超すか

面喰ふ鐵道部宣傳係

在り、佐つて吾人は虚心坦信を与り、佐つて吾人は虚心坦信を対象す、並に婚姻神武の秋を切察す、並に婚姻神武の秋を切察す、並に婚姻神武の秋

一 整態の総切までには恐らく一千五日般の総切までには恐らく一千五日般

赤十字支部 巡回施療成績

雨中の接戦に

滿洲軍惜敗

文理大戦に42

四四五七二十五九八三六三

大学のみ文大に関りもも六個町に 一位ならめ日本陸上界の源為文大 に堂々獣等の線をはつた。なほぞ ではながいます。

慰問除歸る

六〇

・ めたが鉄線の柴田、町田の不出 ・ さるため)は交大の乗する所さ たさるため)は交大の乗する所さ なり全流洲軍はジャンプに失駄し

Joy of the Tasto 西痛にセロシン(聖路心) 趣風の秋 界各國酒 本各地名産 较 | 日本橋葉日

9

本日到

新柄モスリン友仙

レーヨン羽織裏

三巾全巾一丈二尺五寸... ¥1•30

三巾天竺—大二尺五寸…平1•30

友仙

新柄陳列

¥1.25

一年一回未曾

